

野辺地町個別施設計画



令和 2 年 4 月

野 辺 地 町

目次

第1章 計画の概要	1
1 計画策定の背景と目的	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画期間	3
第2章 計画対象施設	4
1 対象施設の数量	4
2 築年数別整備状況	5
3 対象施設一覧	6
第3章 施設の状態等の調査	11
1 施設の状態等の調査（施設カルテの作成）	11
2 施設カルテの見方	12
第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）	13
1 生涯学習系施設（町民文化系施設） <16施設>	13
2 生涯学習系施設（社会教育系施設） <2施設>	29
3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設） <8施設>	31
4 産業系施設 <6施設>	39
5 福祉系施設（子育て支援施設） <1施設>	45
6 福祉系施設（保健・福祉施設） <3施設>	46
7 行政系施設（庁舎等） <3施設>	49
8 行政系施設（その他行政系施設） <8施設>	52
9 都市基盤施設（公園） <7施設>	60
10 都市基盤施設（その他都市基盤施設） <3施設>	67
11 供給処理施設 <1施設>	70
12 その他の施設等 <8施設>	71
第5章 対策の優先順位の考え方	79
1 優先順位の考え方	79
第6章 対策の実施方針	80
1 施設点検の基本方針	80
2 長寿命化の基本方針	82
3 対策費用の試算	85
4 実施スケジュール（案）	89

第 1 章 計画の概要

1 計画策定の背景と目的

地方公共団体において厳しい財政状況が続く中、現在、全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。また、今後は人口減少と少子高齢化等による公共施設等の利用需要の変化が予想されることから、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視野に立って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要です。

当町においては、1970 年代に公共施設等への集中的な投資を行ってきたことから、今後これらの公共施設等が一齐に更新の時期を迎えます。人口減少に伴う厳しい財政状況等を踏まえると、今後、総じて老朽化が進み、大規模な修繕や更新が見込まれる多数の公共施設等をこのままの状態で維持していくことは困難となってきます。

そのため、人口や財政規模に応じた質・量ともに適正な公共施設等の配置を実現するとともに、計画的な保全を推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営を維持していく必要がある一方で、時代の変化や町民ニーズの高度化・多様化への対応、災害対策の強化、ユニバーサルデザイン化・バリアフリー化、環境への配慮など、安全・安心で暮らしやすいまちづくりとも整合を図りながら、公共施設等を総合的かつ計画的にマネジメントしていくことが求められています。

このような中、国においては、平成 25 年（2013 年）11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）を策定して、公共施設等の老朽化対策への取り組みを始めました。また、平成 26 年（2014 年）4 月には、地方公共団体に対して「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」が通知され、「公共施設等総合管理計画」の策定が要請されました。

このため当町では、公共施設等の老朽化の状況や、今後の人口や財政状況等の見通しについて把握・分析を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を定めることを目的として、平成 29 年（2017 年）3 月に「野辺地町公共施設等総合管理計画」（以下、「公共施設等総合管理計画」という。）を策定しました。

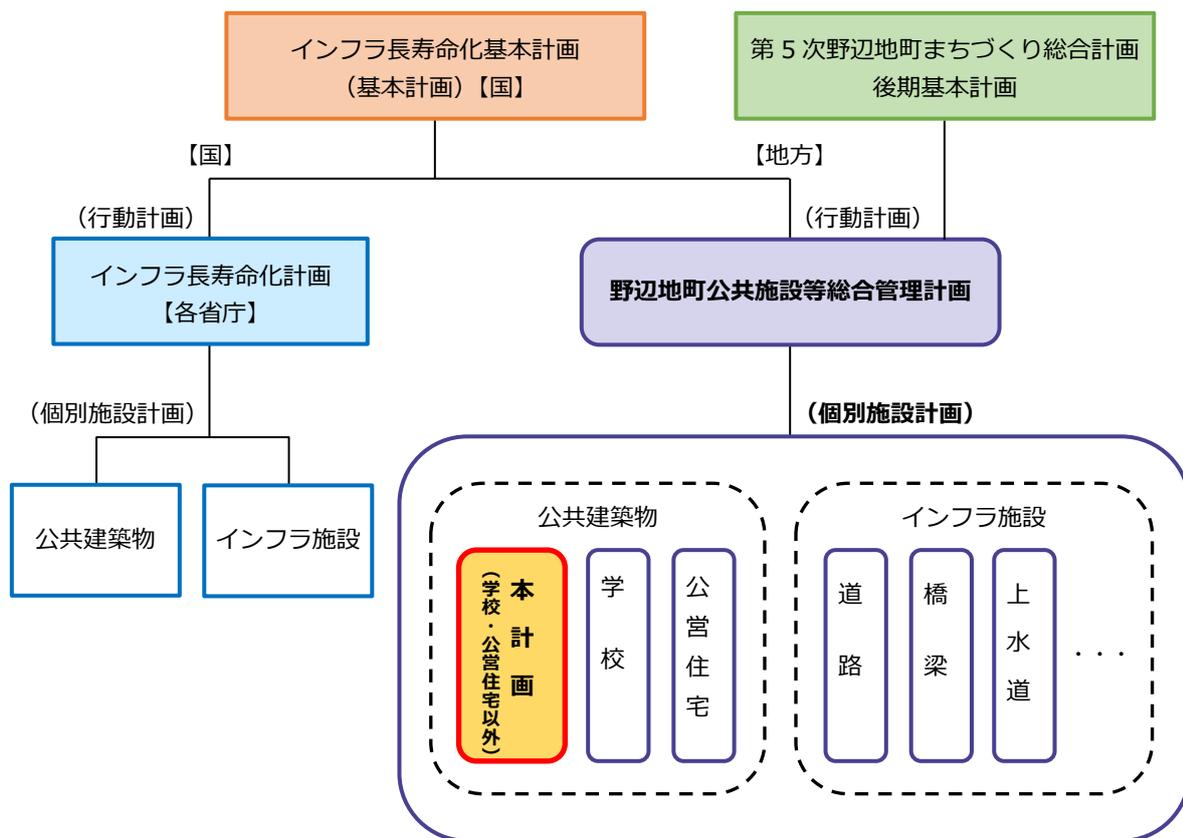
本計画は、公共施設等総合管理計画で定めた基本的な方針に基づき、計画的かつ全庁的な公共施設マネジメントに取り組むために、個別施設ごとの現状と課題を整理し、今後の方向性等を検討して、各施設の具体的な対応方針を定める計画として策定するものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、公共施設等総合管理計画の下位計画として、国のインフラ長寿命化基本計画の体系における「個別施設計画」として位置づけます。

本計画では、公共施設等総合管理計画に示した「公共建築物」のうち、別途長寿命化計画を策定済み（あるいは策定予定）の「学校教育系施設」及び「公営住宅」を除いた全ての施設を対象とするものとします。

<計画の位置付け>



3 計画期間

本計画の計画期間は、公共施設等総合管理計画の計画期間との整合性の観点から、令和2年度（2020年度）から令和18年度（2036年度）までの17年間とします。

公共施設等総合管理計画及び各課の個別計画や事業計画との整合を図るとともに、制度改正や財政状況・地域環境の変化等、計画の前提条件に変更が生じた場合には、必要に応じて適宜見直しを行います。

なお、対策費用の試算期間は、長期的な行財政運営の参考とするため40年とします。

<計画期間>

計 画	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	~	R10 (2028)	~	R18 (2036)
公共施設等総合管理計画	策定	計画期間 (必要に応じて見直し)							
個別施設計画				策定	計画期間 (必要に応じて見直し)				

第2章 計画対象施設

1 対象施設の数量

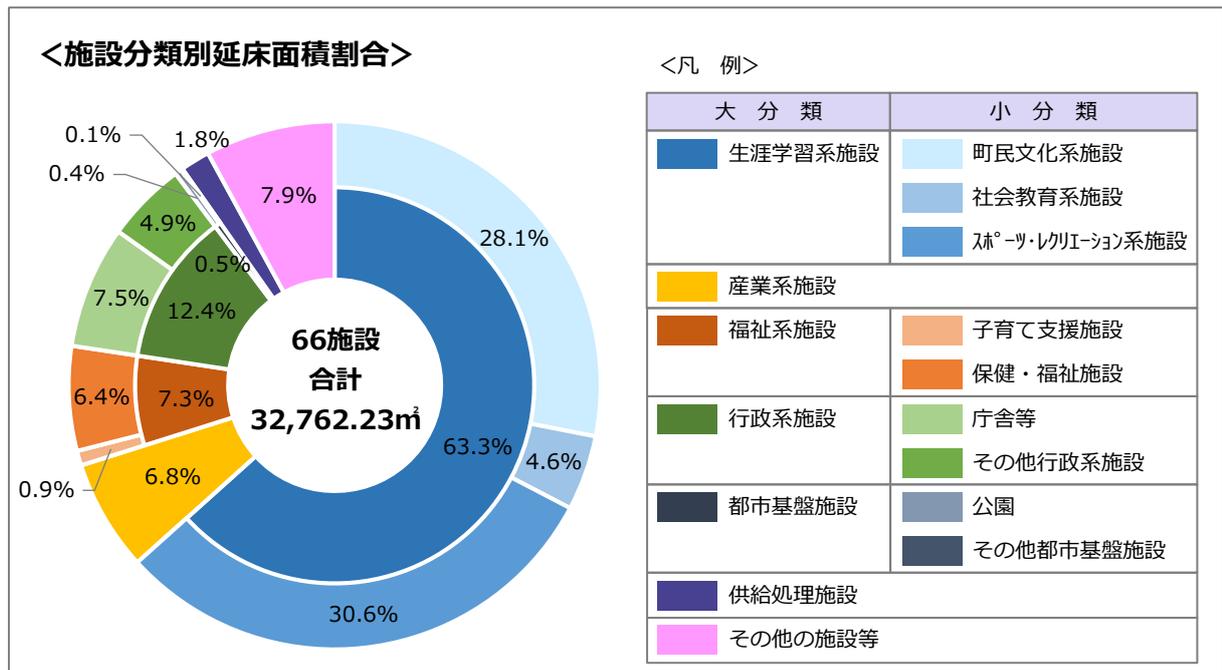
本計画で扱う対象施設は、全 66 施設（延床面積合計 32,762.23 m²）です。

なお、施設分類（大分類・小分類）は、公共施設等総合管理計画の施設分類に基づきますが、施設数及び延床面積は平成 30 年度（2018 年度）末時点の固定資産台帳より集計しています。

<対象施設の数量>

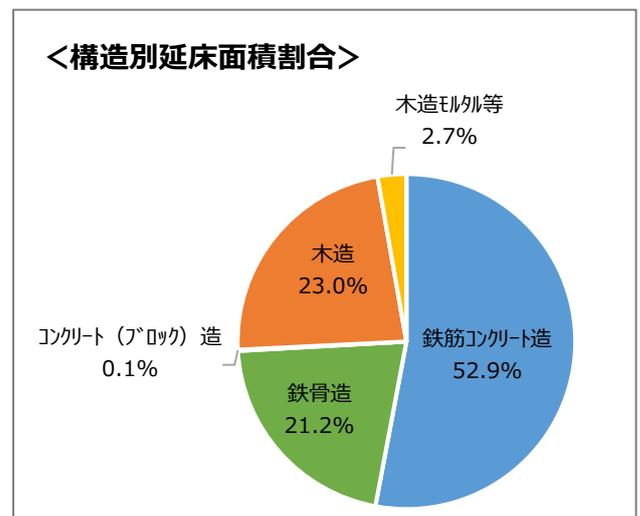
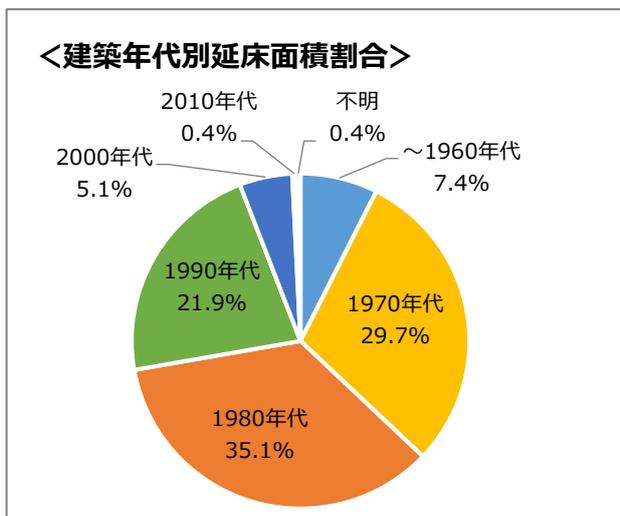
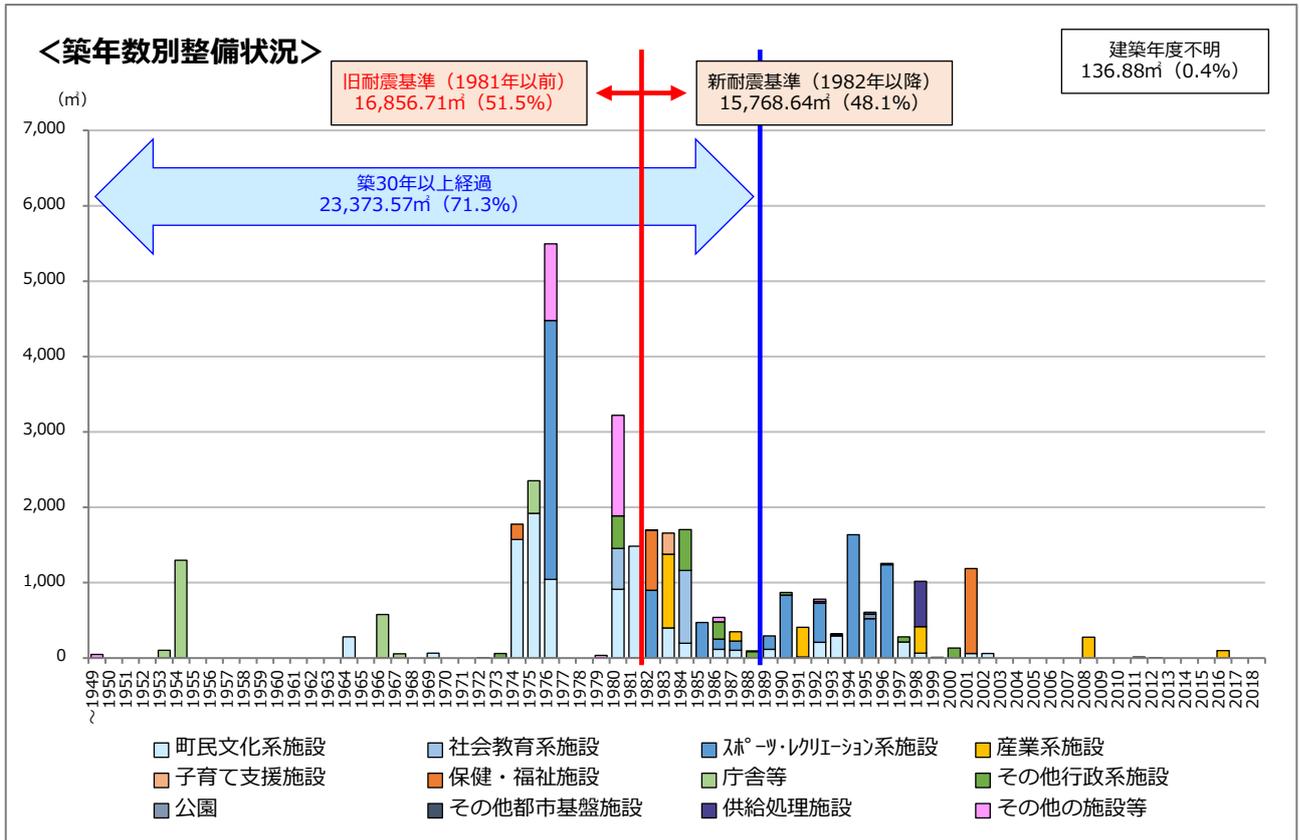
類型	施設分類		施設数	延床面積 (m ²)	面積割合
	大分類	小分類			
公共建築物	生涯学習系施設	町民文化系施設	16	9,204.26	28.1%
		社会教育系施設	2	1,508.50	4.6%
		スポーツ・レクリエーション系施設	8	10,024.27	30.6%
	産業系施設	産業系施設	6	2,223.78	6.8%
	福祉系施設	子育て支援施設	1	280.00	0.9%
		保健・福祉施設	3	2,120.00	6.4%
	行政系施設	庁舎等	3	2,467.39	7.5%
		その他行政系施設	8	1,594.37	4.9%
	都市基盤施設	公園	7	120.16	0.4%
		その他都市基盤施設	3	43.33	0.1%
	供給処理施設	供給処理施設	1	602.83	1.8%
	その他の施設等	その他の施設等	8	2,573.34	7.9%
		合計		66	32,762.23

※面積割合（%）は、小数点以下第 2 位を四捨五入して、内訳の合計が 100.0%になるように調整しています。



2 築年数別整備状況

本計画の対象施設の築年数別整備状況を見ると、1970～1980年代に多くの公共施設が建築されたことがわかります。また、昭和56年（1981年）の新耐震基準以前に建築された施設は延床面積ベースで全体の51.5%、大規模改修の目安とされる築30年以上経過の施設は全体の71.3%を占めており、施設の老朽化が顕著となっています。



3 対象施設一覧

本計画の対象施設の一覧を下表に示します。

＜対象施設一覧①＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m ²)	
生涯学習系施設	町民文化系施設	1	烏帽子コミュニティセンター	烏帽子コミュニティセンター	1992	木造	207.85	
		2	中央公民館	中央公民館	1975	鉄筋コンクリート造	1,782.56	
		3	馬門公民館	馬門公民館	馬門公民館	1980	鉄筋コンクリート造	912.00
				いきがい教室		不明	木造	92.00
		4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター	1983	鉄筋コンクリート造	400.50	
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	木造	293.10	
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	鉄骨造	622.10	
		7	川目地区多目的集会施設	川目地区多目的集会施設 (集会所)	川目地区多目的集会施設 (集会所)	1984	木造EtL等	194.60
				川目地区多目的集会施設 (倉庫)	川目地区多目的集会施設 (倉庫)	2011	木造EtL等	7.00
		8	明前地区農作業準備休養施設	明前地区農作業準備休養施設	1986	木造EtL等	114.27	
		9	木明地区農作業管理休養施設	木明地区農作業管理休養施設	1987	木造EtL等	103.84	
		10	目ノ越地区農産物加工等集会施設	目ノ越地区農産物加工等集会施設	1989	木造	115.93	
		11	コミュニティ消防センター なるさわ	コミュニティ消防センター なるさわ	1997	木造	213.51	
		12	コミュニティ消防センター かもめ	コミュニティ消防センター かもめ	1998	木造	63.80	
		13	コミュニティ消防センター さくら	コミュニティ消防センター さくら	2001	木造	62.90	
14	コミュニティ消防センター はまなす	コミュニティ消防センター はまなす	2002	木造	61.30			
15	行政メモリアルセンター	旧校舎	旧校舎	1974	鉄筋コンクリート造	1,487.00		
		旧渡廊下	旧渡廊下	1974	鉄骨造	33.00		
		旧ボイラー室 A	旧ボイラー室 A	1974	鉄骨造	52.00		
		旧屋内運動場	旧屋内運動場	1981	鉄筋コンクリート造	805.00		
		旧ボイラー室 B	旧ボイラー室 B	1981	鉄骨造	39.00		
		旧オイルタンク室	旧オイルタンク室	1981	鉄骨造	16.00		

＜対象施設一覧②＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m ²)
生涯学習系施設	町民文化系施設	16	コミュニティ防災センター	旧屋内運動場	1964	鉄骨造	279.00
				旧教員住宅	1969	木造	66.00
				旧渡廊下	1975	木造	88.00
				旧ボイラー室	1975	鉄筋コンクリート造	50.00
				旧校舎	1976	鉄筋コンクリート造	1,042.00
	社会教育系施設	17	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	鉄筋コンクリート造	542.50
				18	町立図書館	町立図書館	1984
		渡廊下	1984	鉄骨造		24.00	
	スポーツ・レクリエーション系施設	19	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦	1995	木造	493.12
				駐車場トイレ	1996	鉄筋コンクリート造	20.00
				炊事棟	1996	木造	26.00
		20	町立体育館	体育館	1976	鉄筋コンクリート造	3,082.00
				柔剣道場	1976	鉄筋コンクリート造	337.70
				物置	1976	木造	15.00
		21	町立運動公園	野球スタンド	1985	鉄筋コンクリート造	269.00
				公衆トイレ 駐車場	1987	鉄筋コンクリート造	38.00
				公衆トイレ テニスコート側	1991	木造	15.00
				管理事務所	1992	鉄筋コンクリート造	522.00
				テニスコート物置	不明	コンクリート造	6.00
		22	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	鉄筋コンクリート造	899.90
		23	屋内温水プール	屋内温水プール	1996	鉄骨造	1,192.00
		24	スキー場及びあったかハウス	スキー場 計算ハウス(ノルディック)	1987	木造	82.80
				スキー場 計算ハウス(アルペン)	1989	木造	33.12
	あったかハウス まかどの森			1994	木造	764.00	
	25	観光物産 PR センター	観光物産 PR センター	1990	鉄筋コンクリート造	835.00	
			物置	2011	鉄筋コンクリート造	8.02	

第2章 計画対象施設

<対象施設一覧③>

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m ²)
生涯学習系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	26	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	柴崎地区健康レクリエーション施設(拓心館)	1985	木造	204.12
				農村広場 管理所兼休憩所	1986	木造	119.24
				農村広場 テニスコート公衆トイレ	1986	木造	16.38
				バンガロー (A・B・C・D棟)	1989	木造	99.80
				バーベキューハウス	1995	木造	29.00
				森林総合センター (管理棟)	1994	木造	850.97
				森林総合センター (ポンプ室)	1994	木造	22.00
				トイレ(駐車場)	1989	木造	11.70
				炊事施設	1989	木造	32.40
産業系施設	産業系施設	27	農産物加工所	農産物加工所	1987	鉄骨造	124.67
		28	むらおこし物産加工施設	むらおこし物産加工施設	1991	鉄骨造	393.00
		29	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	鉄骨造	976.45
		30	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、 機械室	2008	木造等	275.92
		31	育苗施設(ガラスハウス)	育苗施設(ガラスハウス)	1998	鉄骨造	354.37
		32	のへじ生き生き常夜燈市場	産直施設	2016	木造	99.37
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	鉄筋コンクリート造	280.00
	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	鉄筋コンクリート造	790.00
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	木造等	204.00
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	鉄筋コンクリート造	1,126.00
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎(第1庁舎)	役場庁舎(第1庁舎)	1954	木造	1,296.62
				役場庁舎(会計課書庫)	1967	木造	55.42
		38	役場庁舎(第2庁舎)	役場庁舎(第2庁舎)	1975	木造	433.34
				役場庁舎(車庫)	1953	木造	102.77
		39	役場庁舎(第3庁舎)	役場庁舎(第3庁舎)	1966	鉄筋コンクリート造	579.24
	その他行政系施設	40	野辺地消防署(防災倉庫)	防災倉庫	1993	木造	15.00
41		消防分団屯所(第3)	第3分団屯所	2000	木造	132.00	

＜対象施設一覧④＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m ²)
行政系施設	その他行政系施設	42	消防分団屯所(第4)	第4分団屯所	1988	木造	84.50
		43	消防分団屯所(第5 明前)	第5分団屯所(明前)	1990	木造	33.10
		44	消防分団屯所(第5 有戸)	第5分団屯所(有戸)	1997	木造	67.10
		45	建設環境課車庫(4棟)	建設環境課車庫A棟	1980	木造	92.55
				建設環境課車庫B棟	1980	木造	115.69
				建設環境課車庫C棟	1980	木造	105.78
				建設環境課車庫D棟	1980	木造	115.69
		46	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	木造	59.10
		47	柴崎牧場	看視舎	1984	木造	59.00
				畜舎	1984	鉄骨造	483.00
乾草舎	1986			木造	231.86		
都市基盤施設	公園	48	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	木造	18.44
		49	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	木造	23.00
		50	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	コンクリートブロック造	15.30
		51	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	木造	41.40
		52	枇杷野児童公園トイレ	枇杷野児童公園トイレ	1972	コンクリートブロック造	6.32
		53	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	コンクリートブロック造	9.72
		54	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	木造	5.98
	その他都市基盤施設	55	藩境塚公衆トイレ	藩境塚公衆トイレ	1995	木造	26.49
		56	漁協内公衆トイレ	漁協内公衆トイレ	1993	木造	4.96
		57	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	木造	11.88
供給処理施設	供給処理施設	58	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	鉄骨造	154.80
				犬小屋	1998	鉄骨造	14.00
				浸出水処理施設	1998	鉄骨造	304.33
				車庫棟	1998	鉄骨造	124.70
				ブローア棟	2012	鉄骨造	5.00

第2章 計画対象施設

<対象施設一覧⑤>

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m ²)
その他の施設等	その他の施設等	59	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	鉄骨造	651.00
				旧小中野保育所(増築分)	1999	鉄骨造	10.00
		60	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	1976	鉄骨造	420.67
		61	石神裏町有住宅(C-3)	石神裏町有住宅(C-3)	1986	木造	57.13
		62	観音林町営住宅	観音林町営住宅	1949	木造	49.00
		63	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	不明	木造	38.88
		64	旧寺ノ沢埋立地	管理棟	1992	木造	28.00
				車庫	1979	木造	36.00
		65	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	鉄骨造	660.00
				倉庫	1980	木造	26.50
		66	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	鉄筋コンクリート造	596.16

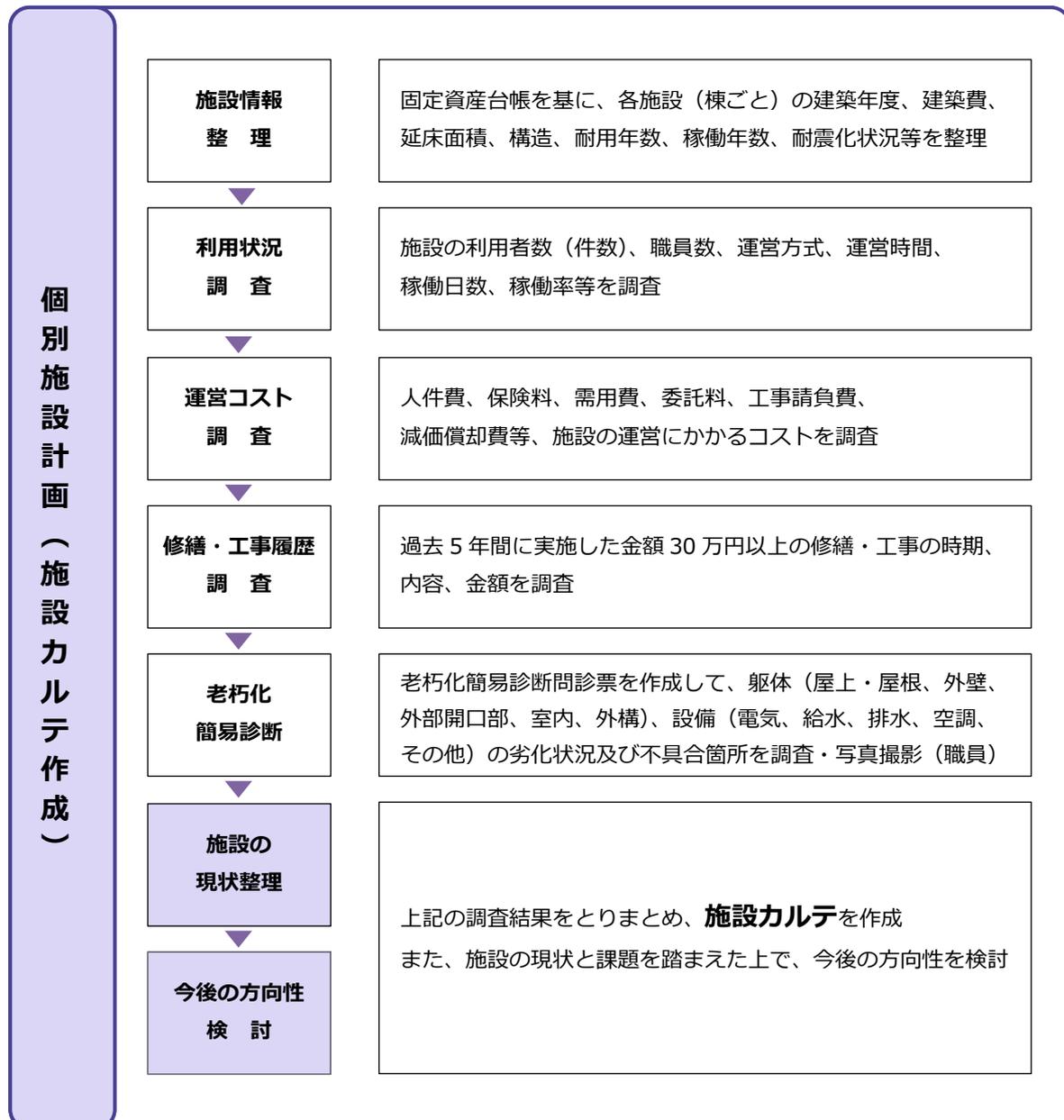
※役場庁舎敷地内の「行在所」(土蔵を含む)は、文化財のため本計画の対象外とします。

第3章 施設の状態等の調査

1 施設の状態等の調査（施設カルテの作成）

本計画では、以下のフローに基づき、個別施設ごとに利用・運営状況や修繕・工事履歴の調査、また簡易的な老朽化診断等を実施して、施設の現状と課題を整理した上で、今後の方向性等について検討し、個別施設ごとの「施設カルテ」を作成しました。

<施設の状態等の調査と方向性の検討フロー>



2 施設カルテの見方

施設カルテの見方は以下のとおりです。

〇〇系施設 (△△系施設)		施設分類・施設名称	
施設 No.〇 施設名		※施設分類は公共施設等総合管理計画と対応 ・〇〇系施設 … 大分類 ・(△△系施設) … 小分類	
(1) 施設の概要			
① 施設概要			
施設名称			
所在地			
代表建築年度			
建築費			
延床面積			
構造			
耐用年数		稼働年	
耐震化		避難所	
付帯施設	なし		
施設概要 固定資産台帳を基に施設の基本的な情報を記載 ※施設内に複数の建物がある場合の記載内容 ・代表建築年度 … 主要な建物の建築年度 (基本的には最も古い建築年度) ・建築費 … 全ての建物の合計建築費 ・延床面積 … 全ての建物の合計延床面積 ・構造 … 主要な建物の構造 ・耐用年数 … 主要な建物の法定耐用年数 ・稼働年数 … 主要な建物の稼働年数 (平成 30 年度末時点) ※稼働年数が耐用年数を超過している場合は赤字 ・耐震基準 … 旧耐震基準時に建設の場合は「旧耐震基準」 旧耐震基準で耐震化済の場合は「耐震化済」 新耐震基準時に建設の場合は「新耐震基準」			
② 利用・運営状況			
	平成 26 年 (2014 年)	(2015 年)	(2016 年)
利用者数 (件数)			
職員数	職員数の記載		
運営方式	正… 正職員 臨… 臨時職員		
運営時間			
稼働日数			
稼働率			
運営経費			
利用・運営状況 過去 5 年間の施設の利用状況・運営状況を記載 ※施設内に複数の建物がある場合の記載内容 ・建物ごとに利用・運営の状況が異なっており、かつ建物ごとに個別に状況を把握可能な場合 ⇒ 建物ごとに分けて利用状況等を記載 ・建物ごとに利用・運営状況に差がない場合、もしくは建物ごとの個別の状況を把握不可能な場合 ⇒ 施設全体としての利用状況等を記載			
(2) 施設の状態 (施設の修繕・工事履歴)			
実施年度		運営経費の記載	修繕・工事費
		施設内の全ての建物に係る支出の合計 ・人件費、保険料、需用費、委託料、 工事請負費、減価償却費、その他支出	
施設の状態 (修繕・工事履歴) 原則としては過去 5 年間で金額 30 万円以上の修繕・工事を記載 ※5 件以上の修繕・工事を実施している場合の記載内容 ⇒ 金額が大きい順に 5 件を抽出して記載			
(3) 施設の現状と方向性			
利用目的			
施設の現状	施設の現状と方向性 施設の利用目的・現在の状態・今後の方向性について 本計画策定時点での考え方を記載		
今後の方向性			

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

1 生涯学習系施設（町民文化系施設）

<16 施設>

施設 No.1 烏帽子コミュニティセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	烏帽子コミュニティセンター			所管課	財政課
所在地	枇杷野 33-24	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	平成4年（1992年）度				
建築費	25,564,000円				
延床面積	207.85㎡				
構造	木造				
耐用年数	24年	稼働年数	26年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
集会施設					
利用者数（件数）	1,333人（58件）	1,313人（60件）	1,221人（51件）	1,059人（43件）	1,408人（54件）
職員数	0人	0人	0人	0人	0人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
稼働日数	58日	60日	51日	43日	54日
稼働率	16%	16%	14%	12%	15%
消防分団屯所（第8）					
出動件数（全体）	279件	200件	149件	148件	245件
団員数（第8分団）	21人	22人	22人	20人	20人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
稼働日数	365日	365日	366日	365日	365日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
共通					
運営経費	1,689,729円	1,532,055円	1,323,642円	445,228円	751,349円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> えぼし地区及び枇杷野地区のコミュニティ活動や自治会活動及び消防団第8分団の屯所としての機能を持つ施設であり、主に自治会の集会施設や地域の防災活動の拠点として利用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 平成4年建築であり、26年を経過し耐用年数を超過している。 屋内は経年による古さを感じられるが、目立った破損はない。 屋外は平成30年に屯所側の外壁の改修を行った。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動や防災活動のために必要な施設であり、今後も継続して使用するために修繕を行い長寿命化を図る。 屯所側の外壁改修は行ったが、全体的に外壁の劣化が見受けられるため外壁の大規模改修を検討する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.2 中央公民館

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	中央公民館			所管課	中央公民館
所在地	野辺地 1-15			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 50 年（1975 年）度				
建築費	424,116,000 円				
延床面積	1,782.56 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	43 年		
耐震基準	耐震化済	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	42,115 人	51,755 人	42,149 人	40,698 人	39,393 人
職員数	正 2 人	正 2 人	正 2 人	正 2 人	正 2 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30~21:00	8:30~21:00	8:30~21:00	8:30~21:00	8:30~21:00
稼働日数	358 日	360 日	359 日	359 日	359 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	98%
運営経費	46,535,510 円	43,474,707 円	53,858,292 円	45,006,801 円	53,083,403 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	床改修工事	3,348,000 円
平成 27 年度	駐車場排水脇法面復旧工事	799,200 円
平成 28 年度	地下貯油槽改修工事	3,435,480 円
平成 29 年度	和室畳表替え工事	862,596 円
平成 30 年度	ホール棟鉄骨屋根定着部改修工事	7,446,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館は生涯学習の拠点であり、また、災害発生時には避難所として重要な役割を担っている。 「みんなの教室」や「町文化振興協議会」等の参加団体による利用や「文化少年団活動」、「町文化祭」、「成人式」等にも利用され、また、営利目的以外の研修会や会合など一般の利用も可能となっている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 建築後 43 年を経過し、館内外各所に経年劣化による改修を必要とする箇所が見受けられる。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年に耐震診断した結果を受け、ホールの鉄骨屋根定着部の改修工事を行っており、今後は施設の長寿命化計画を策定し、計画的な改修により施設の延命を図っていく方向。

施設 No.3 馬門公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	馬門公民館			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	馬門 97			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	148,715,000 円				
延床面積	1,004.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造（ほか）				
耐用年数	50 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	いきがい教室				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	9,050 人	10,127 人	7,973 人	7,732 人	7,079 人
職員数	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00
稼働日数	261 日	264 日	261 日	283 日	285 日
稼働率	72%	72%	72%	78%	78%
運営経費	5,588,608 円	5,360,158 円	6,205,832 円	5,746,007 円	5,519,754 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の集会所として、会合、グループ活動等に利用されている。 ・いきがい教室は馬門公民館の物置として利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模な修繕または工事は毎年発生しているが、大きな不具合はない。 ・いきがい教室は馬門公民館の物置として利用しており、収納物の整理、廃棄が必要である。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のコミュニティセンターとして、必要な施設のため、トイレの洋式化、照明の LED 化を進める。 ・今後は老朽度調査を実施し、それに基づき計画的な改修を行い長寿命化を図る。 ・いきがい教室は収納物の整理・破棄を実施し、廃止を検討する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.4 有戸地区学習等供用センター

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	有戸地区学習等供用センター			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	小沢平 10-8	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	78,000,000 円				
延床面積	400.50 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	稼働年数	35 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	880 人	720 人	1,375 人	741 人	492 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
稼働日数	19 日	21 日	39 日	29 日	26 日
稼働率	5%	6%	11%	8%	7%
運営経費	2,946,737 円	2,448,367 円	2,904,636 円	2,452,278 円	3,554,612 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	屋根修繕工事	447,036 円
平成 28 年度	外壁等修繕工事	442,800 円
平成 30 年度	屋根改修工事	868,320 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・ 役場各課主催会議、有戸自治会の活動等に利用されている。
施設の現状	・ 外壁にひびが目立つ。また、ドア等にも錆が見られる。 ・ 屋根については、平成 30 年度・令和元年度の 2 カ年に渡り改修した。
今後の方向性	・ 地域住民のコミュニティセンターとして、必要な施設のため、トイレの洋式化、照明の LED 化を進める。 ・ 今後は老朽度調査を実施し、それに基づき計画的な改修を行い長寿命化を図る。

施設 No.5 愛宕コミュニティセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	愛宕コミュニティセンター			所管課	財政課
所在地	寺ノ沢 56			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	57,825,230 円				
延床面積	293.10 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	25 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	6,213 人 (405 件)	5,785 人 (412 件)	5,221 人 (408 件)	5,274 人 (402 件)	4,455 人 (378 件)
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	244 日				
稼働率	67%	67%	67%	67%	67%
運営経費	3,889,464 円	3,859,463 円	3,881,164 円	3,823,449 円	1,457,656 円

※開館期間 4 月～11 月

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・愛宕公園に付随する特定公園施設として、主に公園利用者の休憩場所、生涯学習の場として利用されている。また、創作活動（工作等）もできる施設として設置された経緯もある。 ・施設の管理は自治会に委託している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 5 年建築であり、25 年を経過し耐用年数を超過しており、内外壁の劣化が見られる。特に正面の外壁にクラックが発生している状況である。 ・玄関前のスロープが劣化によりひび割れや剥がれ落ちているものがある。 ・設備面では陶芸釜の故障に伴い、創作活動の一環で行われていた陶芸教室（みんなの教室）が終了した。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁は建物定期調査でクラックやコーキング劣化を指摘されているため改修を行う必要がある。 ・今後も愛宕公園に付随する施設として活用してためにも、指摘事項のある箇所の修繕を行い長寿命化を図る。 ・陶芸窯の更新については未だ結論が出ていないため方向性を決める必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.6 勤労青少年ホーム

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	勤労青少年ホーム			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	中道 20-1	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	昭和 56 年（1981 年）度				
建築費	95,660,000 円				
延床面積	622.10 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	37 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	15,363 人	14,853 人	13,808 人	14,194 人	12,085 人
職員数	0 人	0 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	一部委託	一部委託	直営	直営	直営
運営時間	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00				
稼働日数	308 日				
稼働率	84%	84%	84%	84%	84%
運営経費	4,270,181 円	4,784,463 円	5,326,445 円	4,934,596 円	6,695,839 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	外壁一部修繕工事	652,860 円
平成 29 年度	外壁一部修繕工事	738,720 円
平成 30 年度	テレビ共同受信施設修繕工事	313,200 円
平成 30 年度	床改修工事	1,366,848 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・スポーツや文化活動など様々な活動に使用されている。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁や基礎に亀裂が目立ち、ロビーに雨漏りがある。 ・平成 29 年度に屋内壁等の改修を行った。
今後の方向性	・青少年体育センター同様築 37 年が経過し、老朽化が著しく維持については検討が必要である。

施設 No.7 川目地区多目的集会施設

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	川目地区多目的集会施設			所管課	農林水産課
所在地	川目 23	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	15,058,000 円				
延床面積	201.60 ㎡				
構造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	34 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	倉庫				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	217 人（15 件）	280 人（15 件）	208 人（15 件）	181 人（18 件）	215 人（15 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	15 日	15 日	15 日	18 日	15 日
稼働率	4%	4%	4%	5%	4%
運営経費	58,036 円	58,036 円	58,036 円	50,867 円	50,867 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 川目地区の集会所として利用している。 人・農地プランの座談会や事業説明会といった、農業関係の話し合いの場として活用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 目立った破損等は見受けられない。 倉庫には冬季間は除雪用の器具が置かれている。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 年に 2 回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。 倉庫は川目自治会の寄付を受けて建設したため、当自治会と今後の利用方法を話し合いながら、今後の方向性を決定する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.8 明前地区農作業準備休養施設

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	明前地区農作業準備休養施設			所管課	農林水産課
所在地	明前 68-3	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	昭和 61 年（1986 年）度				
建築費	7,350,000 円				
延床面積	114.27 ㎡				
構造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	32 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	144 人（10 件）	109 人（8 件）	106 人（8 件）	86 人（9 件）	193 人（16 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	10 日	8 日	8 日	9 日	16 日
稼働率	3%	2%	2%	2%	5%
運営経費	26,220 円	26,620 円	2,262,220 円	21,685 円	21,685 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	外壁改修工事	2,235,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業の振興と農林業者の福祉の増進を図るための施設として利用されている。 ・現在は、人・農地プランの座談会や事業説明会といった、農業関係の話し合いの場として活用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・過去事業として、平成 28 年度に外壁の改修工事を実施した。 ・以降、現在に至るまで目立った破損箇所は見受けられない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・年に 2 回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.9 木明地区農作業管理休養施設

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	木明地区農作業管理休養施設			所管課	農林水産課
所在地	有戸鳥井平 158-6			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 62 年（1987 年）度				
建築費	7,438,000 円				
延床面積	103.84 ㎡				
構造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	242 人（7 件）	551 人（11 件）	126 人（5 件）	236 人（9 件）	133 人（8 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	7 日	11 日	5 日	9 日	8 日
稼働率	2%	3%	1%	2%	2%
運営経費	23,712 円	23,712 円	23,712 円	4,496,211 円	225,534 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 29 年度	外壁改修工事	4,476,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・ 農林業の振興と農林業者の福祉の増進を図るための施設として利用されている。
施設の現状	・ 過去事業として、平成 29 年度に外壁改修工事を実施した。 ・ 以降、破損箇所は発見次第修繕を行っているため、現在は目立った破損箇所は見られない。
今後の方向性	・ 年に 2 回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.10 目ノ越地区農産物加工等集会施設

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	目ノ越地区農産物加工等集会施設			所管課	農林水産課
所在地	向田 328-3			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成元年（1989年）度				
建築費	9,550,000 円				
延床面積	115.93 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	29 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	111 人 (12 件)	118 人 (13 件)	185 人 (12 件)	177 人 (13 件)	60 人 (4 件)
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	12 日	13 日	12 日	13 日	4 日
稼働率	3%	4%	3%	4%	1%
運営経費	29,102 円	29,102 円	29,102 円	24,041 円	24,041 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 農作物の有効利用により農業収入の増大と農業経営の安定を図り、中核的農家及び後継者の育成確保に努め、住みよい豊かな地域づくりを推進するための施設として利用されている。 自然、原子力災害が発生した際の避難所となっている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 屋根、外壁の一部分に劣化・破損がみられる。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。 老朽度調査を実施し、改修計画を策定する。

施設 No.11 コミュニティ消防センターなるさわ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターなるさわ			所管課	財政課
所在地	下松ノ木平 12-6			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成9年（1997年）度				
建築費	29,610,000 円				
延床面積	213.51 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	21 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
集会施設					
利用者数（件数）	367 人（21 件）	477 人（25 件）	372 人（19 件）	322 人（18 件）	353 人（17 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	21 日	25 日	19 日	18 日	17 日
稼働率	6%	7%	5%	5%	5%
消防分団屯所（第 6）					
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第 6 分団）	23 人	24 人	25 人	25 人	24 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
共通					
運営経費	1,670,692 円	1,635,479 円	1,632,368 円	1,629,673 円	1,625,591 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・鳴沢地区のコミュニティ活動や自治会活動及び消防団第 6 分団の屯所としての機能を持つ施設であり、主に自治会の集会施設や地域の防災活動の拠点として利用されている。
施設の現状	・屋内は比較的綺麗であるが、入り口付近の施設名の文字が破損していたり、外構のコンクリートが劣化し鉄筋が見える部分があるなどの破損が見受けられる。 ・平成 10 年建築（平成 9 年度）の建物であり、まもなく木造の耐用年数である 24 年を経過する。 ・過去、大規模な改修の記録はない。
今後の方向性	・自治会活動や防災活動のために必要な施設であり、今後も継続して使用するためにも、現在判明している破損箇所を修繕しながら、長寿命化を図る。 ・なお、現状で大規模改修の必要は感じられない。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.12 コミュニティ消防センターかもめ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターかもめ			所管課	防災安全課
所在地	米内沢 69-1			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	7,665,000 円				
延床面積	63.80 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	20 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	—		
付帯施設	なし				

② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第 2 分団）	22 人	22 人	21 人	19 人	18 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	388,923 円	385,540 円	385,636 円	383,665 円	380,971 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 2 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 20 年を経過しているが、劣化・破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.13 コミュニティ消防センターさくら

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターさくら			所管課	防災安全課
所在地	赤坂 34-6	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	平成 13 年（2001 年）度				
建築費	7,329,000 円				
延床面積	62.90 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	17 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第 1 分団）	25 人	26 人	25 人	25 人	25 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	1,321,790 円	369,676 円	370,139 円	369,419 円	369,467 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	屋内修繕工事	950,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 1 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 17 年を経過しているが、劣化・破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.14 コミュニティ消防センターはまなす

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターはまなす			所管課	防災安全課
所在地	石神裏 20-8	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	平成 14 年（2002 年）度				
建築費	6,667,500 円				
延床面積	61.30 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	16 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第 7 分団）	21 人	21 人	19 人	19 人	19 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	339,285 円	338,610 円	337,931 円	336,584 円	341,763 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 7 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 16 年を経過しているが、劣化・破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.15 行政メモリアルセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	行政メモリアルセンター			所管課	財政課
所在地	小沢平 2-2		施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）	
代表建築年度	昭和 49 年（1974 年）度				
建築費	366,507,000 円				
延床面積	2,432.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造（ほか）				
耐用年数	47 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	○（屋外）		
付帯施設	旧校舎、旧屋内運動場、旧渡廊下、旧ボイラー室、旧オイルタンク室				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	8,561,758 円	8,169,664 円	8,131,838 円	9,844,130 円	8,142,792 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	旧体育館屋根修繕工事	840,000 円
平成 29 年度	舗装復旧工事	1,706,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校となった有戸小学校の旧校舎を町の倉庫として利用しており、郷土の埋蔵発掘品及び行政の書類等を保存している。 ・また、旧小学校時代の写真や思い出の品等を展示するメモリアル室を併設しているが、老朽化により危険な為、町民の立ち入りを禁止している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 49 年建築で、44 年を経過しており、耐用年数である 47 年には満たないが、廃校となった後は手入れもされておらず、急速に劣化が進んでいる。 ・校舎内は所々雨漏りが発生し、自然災害や投石によるガラス破損の箇所もあるが、木板による応急処置で凌いでいる。 ・体育館は、強風により屋根のトタンが剥がれており、現在は下地だけの状態となっている。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的には解体する方向であり、特に劣化が激しい体育館を優先的に解体するなどの方法は今後の検討課題である。 ・解体した場合は、メモリアル室の機能を残すかどうかが課題であるが、メモリアル施設として小型施設を建設するか、バス停留所や有戸地区学習等共用センターとの統合など、議論する必要がある。 ・解体した場合は倉庫機能もなくなるが、コミュニティ防災センターとの統合や新たな倉庫の建設も検討する必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《1 生涯学習系施設（町民文化系施設）》

施設 No.16 コミュニティ防災センター

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	コミュニティ防災センター			所管課	財政課
所在地	有戸鳥井平 4-1	施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）		
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	158,209,000 円				
延床面積	1,525.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造 ほか				
耐用年数	47 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	○（屋外）		
付帯施設	旧校舎、旧屋内運動場、旧渡廊下、旧ボイラー室、旧教員住宅				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	2,808,674 円	2,801,496 円	2,798,238 円	2,799,874 円	3,286,846 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校となった木明小学校の旧校舎を町の書類保管場所として利用しており、体育館には役場・野辺地消防署の備品も保管されている。 ・旧小学校時代の写真や思い出の品等を展示するメモリアル室を併設しているが、一般開放はしていない。 ・また、グラウンドは町の屋外避難所として指定されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 51 年建築で、42 年を経過している。 ・耐用年数である 47 年には満たないが、廃校となった後は手入れもされておらず、急速に劣化が進んでいる。特に渡廊下や付随施設の劣化が激しく、ドアが開かなかったり土台が傾いている部分がある。 ・旧教員住宅は使用されていない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・劣化が激しい体育館や渡廊下、旧教員住宅等の解体も一つの案として考えられるが、倉庫機能確保の観点から、行政メモリアルセンターより新しい旧校舎は残す方向が望ましい。 ・残す場合も、行政メモリアルセンターより小さい施設であることから、倉庫機能を強化する改修を行い、長寿命化を図る。 ・いずれの施策を行う場合でも、住民の声など様々な意見を参考にしながら方向性を検討していく。

2 生涯学習系施設（社会教育系施設）

< 2 施設 >

施設 No.17 歴史民俗資料館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	歴史民俗資料館			所管課	歴史民俗資料館
所在地	野辺地 1-3		施設分類	生涯学習系施設（社会教育系施設）	
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	92,206,708 円				
延床面積	542.50 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	946 人	1,214 人	1,086 人	821 人	1,181 人
職員数	正 2 人 臨 1 人	正 1 人 臨 1 人	正 1 人 臨 1 人	正 1 人 臨 1 人	正 2 人 臨 1 人
運営方式	直営				
運営時間	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15
稼働日数	298 日	296 日	297 日	295 日	300 日
稼働率	82%	81%	81%	80%	82%
運営経費	7,310,932 円	8,501,792 円	6,947,550 円	9,167,019 円	11,173,900 円

※利用者数は来館者数

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	防犯カメラ設置工事	712,800 円
平成 29 年度	プレハブ解体工事	378,000 円
平成 30 年度	トイレ洋式化工事	822,960 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 郷土資料の保管、展示施設であり、郷土の歴史について町内外に広く周知する建物である。また、観光拠点として県外から来館者も多い施設である。 国指定重要文化財収蔵施設であることから、機械警備を導入し文化財を保管している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化による影響で、外壁・屋上に亀裂が入っている。 国指定重要文化財の管理が必要なことから、国のガイドラインによる消防設備の更新が求められている。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 今後も施設の存続が必要となるため、長寿命化の対策をしたい。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《2 生涯学習系施設（社会教育系施設）》

施設 No.18 町立図書館

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	町立図書館			所管課	図書館
所在地	野辺地 1-1			施設分類	生涯学習系施設（社会教育系施設）
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	201,733,000 円				
延床面積	966.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造 ほか				
耐用年数	50 年	稼働年数	34 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	渡廊下（中央公民館へ接続）				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	36,275 人	31,844 人	28,540 人	26,370 人	24,408 人
職員数	正 2 人 臨 7 人	正 2 人 臨 7 人	正 2 人 臨 7 人	正 3 人 臨 7 人	正 2 人 臨 7 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00 ※7～9 月開館時間延長試行 (平日 9:00～18:00)	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	294 日	293 日	285 日 ※床外張り替え工事期間中休館	291 日 ※H30.1 より館内整理日実施	286 日 ※館内整理日（年 12 日）
稼働率	81%	80%	78%	80%	78%
運営経費	16,186,938 円	92,443,534 円	18,523,054 円	18,618,195 円	12,400,416 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	床貼り替え工事	2,453,998 円
平成 29 年度	1 階トイレ便器交換工事	1,026,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児から高齢者まで幅広い世代に生涯学習の場として活用されている。 ・郷土資料の収集・保存・提供を行っている。 ・隣接する中央公民館と渡廊下により接続している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・開館から 30 年以上経過し、経年劣化により支障が生じた箇所は随時、修繕、工事を実施している。 ・トイレの洋式化、スロープの手摺の取付などのバリアフリー工事は令和元年度に終了予定。 ・令和元年度に渡廊下外壁等改修工事を実施した。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も施設の存続が必要となるため、長寿命化の対策をする方向。 ・指定管理者制度の導入は検討していない。 ・図書館システムの導入から 8 年経過し、ハード面の更新が求められる。

3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）

< 8 施設 >

施設 No.19 マリンハウス十符ヶ浦

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	マリンハウス十符ヶ浦			所管課	財政課
所在地	田名部道 52-1	施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)		
代表建築年度	平成 7 年 (1995 年) 度				
建築費	104,294,849 円				
延床面積	539.12 m ²				
構造	木造 ほか				
耐用年数	22 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	炊事棟、駐車場トイレ				



②利用・運営状況

		平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)		6,500 人	4,591 人	7,325 人	2,696 人	4,519 人
職員数		0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式		委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	マリハウス	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00
	駐車場トイレ	24 時間				
稼働日数	マリハウス	31 日				
	駐車場トイレ	150 日				
稼働率	マリハウス	8%	8%	8%	8%	8%
	駐車場トイレ	41%	41%	41%	41%	41%
運営経費		5,516,092 円	5,310,181 円	5,468,419 円	3,782,263 円	1,274,007 円

※ マリンハウスは夏季の海水浴シーズンのみ開放。駐車場トイレは 4 月下旬～9 月末まで開設。

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	バルコニー手摺改修修繕工事	518,292 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> マリンハウスは海水浴シーズン（7～8 月）に海水浴場の利用客の休憩所、管理人室及び売店として、また炊事棟はキャンプ場利用者の炊事場として利用されている。 駐車場トイレは国道 279 号を通行する車両の休憩時のトイレで使用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> マリンハウス（1 階：鉄筋コンクリート、2 階：木造）は、建具や外壁、鉄骨階段の老朽化が著しいが、利用者の安全確保のため鉄骨階段の補修等を実施している。最近ではキャンプにおける食事がバーベキュー等に移行しているため、炊事棟の利用頻度は減少している。 駐車場トイレ（鉄筋コンクリート製）は若干壁面にヒビ等が見られ、身障者用トイレのドアや冬期間閉鎖時に閉めるシャッターが老朽化によって開閉がスムーズでない。 簡易水洗（汲み取り式）であり、止水不良によって度々修理が必要である。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> マリンハウスは利用者の減少や老朽化が進んでいることから 2 階部分を解体し、1 階に公衆トイレを整備して売店用のみで利用することも考えられる。 炊事棟の施設自体は単純構造であり、劣化の度合いも少ない。塗装等を定期的に施すことで、長寿命化が可能である。 駐車場トイレは建物全体の塗装、建具等の改修によって長寿命化が図れる。給水器具は定期的に交換等で対応し、修繕費の平準化を図る。照明は人感センサー等による制御も加えて改修することで、電気料金の低減を図る。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）
 《3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）》

施設 No.20 町立体育館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	町立体育館			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	観音林脇 10			施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)
代表建築年度	昭和 51 年 (1976 年) 度				
建築費	311,365,000 円				
延床面積	3,434.70 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造 ほか				
耐用年数	47 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	○ (屋内)		
付帯施設	柔剣道場、物置				



②利用・運営状況

		平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	体育館	38,461 人	33,045 人	30,135 人	37,312 人	36,537 人
	柔剣道場	5,682 人	4,417 人	5,497 人	5,624 人	5,699 人
職員数		臨 4 人	臨 4 人	臨 4 人	臨 4 人	臨 4 人
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間		9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
稼働日数		308 日				
稼働率		84%	84%	84%	84%	84%
運営経費		19,312,937 円	15,805,735 円	17,929,299 円	21,812,350 円	23,007,256 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	駐車場舗装修繕工事	558,360 円
平成 26 年度	玄関窓枠修繕工事	583,200 円
平成 26 年度	扉修繕工事	1,495,800 円
平成 29 年度	玄関等塗装改修工事	3,432,848 円
平成 30 年度	柔剣道場軒天改修工事	5,135,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 町内外のスポーツ団体、中学校、高校部活動、更にハンドボール競技を中心に各種県大会、東北大会開催に利用され、個人のランニング等一般開放もしている。また、災害時の避難所でもある。 柔剣道場は柔道協会、空手道協会等が利用し、各種大会のアップ場所としても利用されている。物置は冬囲い用の物品の収納場所として利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 雨漏り、電気設備の不備の他、照度も暗く、ひび割れもあり、建物だけでなく備品も老朽化が進んでおり、毎年 100 万円以上の修繕費、工事が必要となっている。 空調設備がなく、冬は 0 度近くになり、避難所としては使えない状態である。また、ボイラーがなく、更衣室のシャワーは水しか出ないため使用していない。駐車場も傷んでいる。 柔剣道場は各種大会は実施していないが、ほぼ毎日使用している。平成 30 年度に屋根を改修しているため支障はない。シャワー室等は使用していない。照明も暗くなっている。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 町内の各スポーツ団体、スポーツ少年団、部活動等絶対に必要な施設である。 令和 7 年に開催される、青森国民スポーツ大会のハンドボール競技を誘致しており、照度（800 ルクス以上）、空調設備、駐車場の整備等が急務である。 体育館は耐力度調査、耐震診断の実施も必要となるため、早急な判断が必要な状況である。 柔剣道場は今後も施設の存続が必要となるため、老朽度調査を実施後、計画的な改修（特に照明）を実施し、長寿命化を図る。 物置は収納物の整理、破棄を実施し、廃止を検討する。

施設 No.21 町立運動公園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	町立運動公園			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	松ノ木 114			施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)
代表建築年度	昭和 60 年 (1985 年) 度				
建築費	153,194,000 円				
延床面積	850.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造 (ほか)				
耐用年数	45 年	稼働年数	33 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○ (屋外)		
付帯施設	管理事務所、野球スタンド、 公衆トイレ、テニスコート物置				



②利用・運営状況

		平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	管理事務所	13,752 人	21,749 人	12,592 人	15,726 人	19,403 人
	野球スタンド	3,695 人	8,871 人	3,279 人	5,737 人	6,662 人
	テニスコート	2,326 人	1,435 人	676 人	955 人	927 人
職員数	臨 1 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人
運営方式	直営					
運営時間	9:00~17:00					
稼働日数	199 日					
稼働率	55%					
運営経費	7,654,935 円	9,136,392 円	9,258,284 円	9,194,919 円	8,456,601 円	

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 27 年度	野球場フェンス支柱等塗装修繕工事	432,000 円
平成 27 年度	東屋屋根改修工事	375,840 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 管理事務所は運動公園全体を管理する施設として利用されており、トイレや水道は運動公園利用者にも利用されている。 野球スタンドは朝野球、スポーツ少年団、及び町内外の野球チームに利用されている。 公衆トイレ（2 箇所）の内、駐車場側トイレは野球、サッカー、部活動等の活動で運動公園を利用する人や散歩等をされる方、またテニスコート側トイレは主にテニスコートや陸上競技場の利用者に利用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 管理事務所は老朽化のため屋根を修理しているが、雨漏がひどく、外壁のひび割れや塗装の剥がれ等もある。 運動公園の開設期間は 4 月から 10 月までとなっており、4 月～5 月は暖房設備が使用されている。 野球スタンドは外壁に鉄筋が見える部分やひび割れがある。建築当時からナイター設備はない。トイレは水洗化実施済み。 駐車場側トイレは水洗化済みで外壁の塗装も実施しており、現状、設備等に不具合は見られない。テニスコート側トイレにも設備等に不具合は見られない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 管理事務所は運動公園全体の管理、運営上必要な施設であり、老朽度調査を実施する。その結果に基づき屋根、外壁塗装等といった改修により長寿命化を図る。 野球スタンドは朝野球、スポーツ少年団、及び町内外の野球チームの活動に絶対必要な施設であり、老朽度調査を実施して計画的な改修を行う。 公衆トイレ（2 箇所）はそれぞれ運動公園利用者及びテニスコート、陸上競技場利用者にとって必要な施設であり、老朽度調査を実施して計画的な改修を行い、長寿命化を図る。 テニスコート物置はテニスコートを使用する備品等を収納するのに必要な施設であり、老朽度調査を実施して計画的な改修を行い、長寿命化を図る。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）
 《3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）》

施設 No.22 青少年体育センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	青少年体育センター			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	中道 20-1	施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)		
代表建築年度	昭和 57 年 (1982 年) 度				
建築費	133,440,000 円				
延床面積	899.90 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	稼働年数	36 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	8,897 人	10,109 人	9,751 人	10,941 人	7,915 人
職員数	0 人	0 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	一部委託	一部委託	直営	直営	直営
運営時間	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00				
稼働日数	308 日				
稼働率	84%	84%	84%	84%	84%
運営経費	3,070,674 円	2,988,378 円	3,028,291 円	4,940,969 円	3,024,776 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 29 年度	室内壁修繕工事	1,656,720 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・ 町内のスポーツ団体、スポーツ少年団、部活動、個人利用者が活動に利用している。
施設の現状	・ 老朽化による影響で、雨漏りがひどく、備品も古くなっている。 ・ 照明も暗くなっている。
今後の方向性	・ スポーツ団体、個人利用者に絶対に必要な施設であり計画的な改修を施し、長寿命化を図る。

施設 No.23 屋内温水プール

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	屋内温水プール			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	下御手洗瀬 29-1			施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)
代表建築年度	平成 8 年 (1996 年) 度				
建築費	362,560,000 円				
延床面積	1,192.00 m ²				
構造	鉄骨造				
耐用年数	28 年	稼働年数	22 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	11,991 人	13,407 人	12,441 人	12,983 人	12,294 人
職員数	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託
運営時間	火～土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00				
稼働日数	306 日	307 日	308 日	304 日	307 日
稼働率	84%	84%	84%	83%	84%
運営経費	30,664,318 円	25,958,786 円	45,661,240 円	39,138,210 円	31,506,517 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 27 年度	給湯ボイラー改修工事	3,456,000 円
平成 28 年度	ボイラー設備改修工事	20,736,000 円
平成 28 年度	ジャグジー用ろ過昇温装置改修工事	2,808,000 円
平成 29 年度	ろ過循環設備改修工事	9,774,000 円
平成 30 年度	事務室床暖房用自動制御機器交換工事	685,800 円
平成 30 年度	換気設備改修工事	4,752,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 町と雇用促進事業団がそれぞれ工事総額の半額分を負担し建設した。その後、平成 15 年に長期用途指定を条件に有償で雇用促進事業団から譲渡を受けている。（用途指定期間は令和 8 年 12 月まで） トレーニング室の個人利用、水泳教室や水中運動のため団体や個人に利用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 毎年 100 万円以上の修繕費がかかっている。老朽化により、外壁塗装のはく離やプール内鉄骨の錆、冬期間の玄関屋根の雨漏り等が見られる。 ろ過施設、ボイラー等の交換を実施し、営業している。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 今後も施設の存続が必要となるため、今後の長寿命化を図るための参考にするため、令和元年度に改修調査及び改修計画案作成業務を実施予定である。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）
 《3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）》

施設 No.24 スキー場及びあったかハウス

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	スキー場及びあったかハウス			所管課	社会教育・スポーツ課
所在地	地続山国有林地内	施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)		
代表建築年度	平成6年(1994年)度				
建築費	158,756,280円				
延床面積	879.92㎡				
構造	木造				
耐用年数	22年	稼働年数	24年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	あったかハウス まかどの森、スキー場 計算ハウス(ノルディック・アルペン)				



② 利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
利用者数(件数)	5,168人	3,680人	4,933人	4,477人	3,156人
職員数	臨5人	臨6人	臨6人	臨6人	臨6人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00
稼働日数	73日	76日	74日	73日	73日
稼働率	20%	21%	20%	20%	20%
運営経費	9,626,795円	9,640,059円	8,663,346円	3,125,202円	4,033,821円

※12月下旬~3月上旬開館

(2) 施設の現状（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> あったかハウスまかどの森は、スキー場コース管理運営、貸しスキー場所として、また、小学生、中学生、高校生のクロカンコース利用者が休憩所として利用している。 スキー場 計算ハウス(ノルディック)はスキー大会の際に競技運営に利用されている。 スキー場 計算ハウス(アルペン)は年一回アルペンスキー大会の際に利用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> あったかハウスまかどの森は、開館してから一度も屋根・外壁の改修をしておらず、屋根トタンの錆や外壁の腐食・色落ちが進んでいる。 スキー場 計算ハウスは、ノルディック・アルペン共に大きな不具合はない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> あったかハウスまかどの森は、各種大会運営、小学生、中学生、高校生のクロスカントリー利用者に必要な施設であり、老朽度調査を実施後、長寿命化を図る改修を行う。 スキー場 計算ハウスは、ノルディック・アルペン共に今後も大会運営のため施設の存続が必要となるため、長寿命化の対策をする方向。

施設 No.25 観光物産 PR センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	観光物産 PR センター			所管課	地域戦略課
所在地	中小中野 17-17	施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)		
代表建築年度	平成 2 年 (1990 年) 度				
建築費	247,478,747 円				
延床面積	843.02 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	28 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	物置				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	28,366 人	27,976 人	29,786 人	30,947 人	31,230 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00~19:30	9:00~19:30	9:00~19:30	9:00~19:30	9:00~19:30
稼働日数	364 日	364 日	365 日	364 日	363 日
稼働率	99%	99%	99%	99%	99%
運営経費	14,042,387 円	13,848,709 円	14,188,777 円	17,332,953 円	19,986,112 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 29 年度	自転車置場新設工事	2,004,400 円
平成 29 年度	1F 軽食コーナーエアコン取付工事	682,560 円
平成 30 年度	高圧ケーブル線改修工事	2,343,600 円
平成 30 年度	イベントホール開閉式サッシ窓設置工事	2,488,320 円
平成 30 年度	通信機器等更新工事	623,916 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町の観光情報を発信する施設として、（一財）野辺地町観光協会の事務局が設置されている。 ・売店や軽食コーナーがあり、観光客や野辺地駅利用者の休憩施設として利用されている。 ・町内外の各種団体が会議等に利用している。 ・イベント会場としても活用され、地域コミュニティの醸成にも寄与している。 ・物置は施設管理に必要な備品等を収納し、円滑な管理を行う。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では、大きな不具合はみられないが、開館当初の設備であるため、修繕等が必要となったときに部品交換等での対応が困難になる可能性がある。 ・老朽化による影響で、外壁等に大きな亀裂がある。 ・洋式の個室トイレが男女 1 室ずつしかない。 ・物置は鍵がまわらない等の不具合を生じるときがある。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化が著しいため、利用頻度や利用状況を踏まえながら計画的に修繕・工事を実施していく。 ・必要に応じて、老朽度調査や利用状況等から検討し、計画的に改修する。 ・トイレの洋式化を順次実施することを検討する。 ・物置は備品等の収納に必要なため、継続して管理に努める。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）
 《3 生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）》

施設 No.26 柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター			所管課	農林水産課
所在地	柴崎 10-5	施設分類	生涯学習系施設(スポーツ・レクリエーション系施設)		
代表建築年度	昭和 60 年 (1985 年) 度				
建築費	205,133,410 円				
延床面積	1,385.61 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	33 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	拓心館、森林総合センター、バンガロー、炊事施設、バーベキューハウス、農村広場管理所兼休憩所、公衆トイレ				



②利用・運営状況

		平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	拓心館	1,418 人	1,109 人	310 人	260 人	551 人
	森林総合センター	216 人	214 人	286 人	282 人	382 人
	バンガロー	211 人	222 人	236 人	283 人	239 人
	バーベキューハウス	416 人	667 人	551 人	428 人	646 人
職員数	臨 4 人	臨 4 人	臨 5 人	臨 6 人	臨 7 人	
運営方式	直営					
運営時間	8:30~17:00					
稼働日数	189 日	190 日	192 日	193 日	192 日	
稼働率	52%	52%	53%	53%	53%	
運営経費	11,784,858 円	11,054,529 円	13,386,628 円	13,807,901 円	14,515,341 円	

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 30 年度	森林総合センター正面玄関自動ドア装置交換工事	302,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 拓心館は柴崎地区健康レクリエーション施設来訪者の休憩場所及びキャンプ場利用者へのトイレ利用のために提供している。森林総合センターは柴崎地区健康レクリエーション施設の総合受付及び宿泊場所として利用している。 農村広場管理所兼休憩所は、当初設立目的はテニスコート利用者への休憩所の提供であったが、テニスコートの休止に伴い、現在は書類（主に図面関係）及び木材の保管場所として利用している。公衆トイレは、テニス利用者のトイレとして設置したものはあるが、現在は利用されていない。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 拓心館・森林総合センター・バンガロー・バーベキューハウスは、建築から 20~30 年以上が経過しており、老朽化が進んでいる状況である。 農村広場管理所兼休憩所は、外壁や床部に破損がみられるが、費用対効果が見込めないことから修繕は実施していない。ただし、建物の構造自体はしっかりしており、書類等の保管上には支障は無いと思われる。 テニスコート公衆トイレは、トイレの形は残っているものの、何年も人の出入りがないことから、汚れが目立つ。水道、電気は通っていない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 拓心館は腐朽箇所の修繕を図るとともに、長期計画で防腐剤塗装を実施し、施設の長寿命化を図る。森林総合センターは施設の有効活用を検討するとともに、効率的な修繕計画を模索していく。 バンガローは日々の点検等により、突発的な修繕を減らし、計画的な修繕に努める。また、バーベキューハウスは防腐剤塗装により、施設の長寿命化を図る。 農村広場管理所兼休憩所は場所が他施設と離れているため、イベント使用等は難しいと考える。外壁の破損等は見られるものの、建物の構造自体はしっかりしており、今後も資材置き場として利用していく。公衆トイレは、テニスコートを休止中としており、今後も有効活用は見込めないことから、廃止を前提として、検討をすすめる。

4 産業系施設

< 6 施設 >

施設 No.27 農産物加工所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	農産物加工所			所管課	農林水産課
所在地	干草橋 22-16			施設分類	産業系施設
代表建築年度	昭和 62 年 (1987 年) 度				
建築費	14,000,000 円				
延床面積	124.67 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	-	-	-	-	-
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	72 日				
稼働率	20%	20%	20%	20%	20%
運営経費	466,467 円	466,467 円	466,467 円	466,853 円	144,852 円

(2) 施設の現状（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町で生産された農産物を原料にした食品の加工、販売の推進及び特産品開発の促進を図るために利用されている。 ・現在は、ゆうき青森農業協同組合に管理・運営を委託し、農協内の豆しとぎグループとそばきりグループが、餅やそばを生産している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根部分の一部が錆びているが、利用する上での支障はない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・年に 2 回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《4 産業系施設》

施設 No.28 むらおこし物産加工施設

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	むらおこし物産加工施設			所管課	地域戦略課
所在地	干草橋 22-17			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成3年（1991年）度				
建築費	54,923,720 円				
延床面積	393.00 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	27 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	-	-	-	-	-
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15	8:30~17:15
稼働日数	100 日	100 日	129 日	159 日	121 日
稼働率	27%	27%	35%	44%	33%
運営経費	2,338,572 円	2,158,680 円	2,809,596 円	2,379,140 円	2,508,597 円

※観光協会 施設使用日数

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	ドア修繕工事	615,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・特産品の加工場として利用されている。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁に塗装の剥がれがある。
今後の方向性	・今後も施設の存続が必要であるため、長寿命化を図っていく。 ・施設を有効活用できるよう検討する。

施設 No.29 さけ・ますふ化場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	さけ・ますふ化場			所管課	農林水産課
所在地	新田 35-7		施設分類	産業系施設	
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	109,638,000 円				
延床面積	976.45 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	35 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	-	-	-	-	-
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	約 150 日				
稼働率	40%	40%	40%	40%	40%
運営経費	1,668,177 円	4,325,220 円	1,083,675 円	1,235,678 円	2,800,929 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 27 年度	受水槽清掃工事	1,242,000 円
平成 27 年度	河川水取水口改修工事	604,800 円
平成 27 年度	配管改修工事	1,231,200 円
平成 27 年度	水中ポンプ取替工事	6,268,320 円
平成 30 年度	屋根改修工事	1,197,817 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・遡上してきたサケを捕獲後、城内にある増殖施設において魚卵を採取し、当施設において孵化させて川に放流する。
施設の現状	・昭和 58 年度に建設された建物であり、老朽化により機械及び建物の修繕が多くある。
今後の方向性	・建物を維持するため、老朽度調査の実施、機械設備の定期的な交換を行う。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《4 産業系施設》

施設 No.30 野辺地工業団地

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	野辺地工業団地			所管課	地域戦略課
所在地	松ノ木 113-5			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 20 年（2008 年）度				
建築費	39,000,000 円				
延床面積	275.92 ㎡				
構造	木造モルタル等				
耐用年数	20 年	稼働年数	10 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	なし	なし	なし	なし	なし
稼働日数	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
稼働率	0%	0%	0%	0%	0%
運営経費	1,958,541 円	1,958,541 円	1,959,855 円	1,960,815 円	1,960,815 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・平成 20 年度にサントリー株式会社より寄付を受けた。それ以降、旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室は使用していない。
施設の現状	・経年により屋根等に劣化が見られる。
今後の方向性	・現状維持とするが、今後の方向性について検討が必要である。

施設 No.31 育苗施設（ガラスハウス）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	育苗施設（ガラスハウス）			所管課	農林水産課
所在地	有戸鳥井平 162-5		施設分類	産業系施設	
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	29,986,950 円				
延床面積	354.37 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	20 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	貸付	貸付	貸付	貸付	貸付
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	1,037,111 円	1,037,111 円	1,037,111 円	1,051,481 円	1,051,481 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町の高齢者の生き甲斐対策と花き・花木の生産振興及びこれらの団体の育成を図るための施設として開設された。 ・ゆうき青森農業協同組合に無償貸付しているが、現在は利用目的通りの利用がされていない。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・目立った破損等は見られない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・年に 2 回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努めながら、新たな活用方法を模索する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《4 産業系施設》

施設 No.32 のへじ生き生き常夜燈市場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	のへじ生き生き常夜燈市場			所管課	農林水産課
所在地	野辺地 567			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 28 年（2016 年）度				
建築費	17,950,680 円				
延床面積	99.37 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	2 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	-	-	10,903 人	38,349 人	40,886 人
職員数	-	-	0 人	0 人	0 人
運営方式	-	-	委託	委託	委託
運営時間	-	-	【4月～9月】 10:00～18:00 【10月～3月】 9:00～17:00	【4月～9月】 10:00～18:00 【10月～3月】 9:00～17:00	【4月～9月】 10:00～18:00 【10月～3月】 9:00～17:00
稼働日数	-	-	360 日	360 日	360 日
稼働率	-	-	98%	98%	98%
運営経費	-	-	947,124 円	2,450,858 円	2,128,796 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・活ホタテ、旬の魚介類、旬の地場野菜、町を代表する特産品の販売促進のための施設である。
施設の現状	・町の特産品を中心とした販売活動を行っており、平成 28 年 10 月完成であることから破損等はなし。
今後の方向性	・定期的なメンテナンスをすることで長寿命化を図る。

5 福祉系施設（子育て支援施設）

< 1 施設 >

施設 No.33 児童館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	児童館			所管課	介護・福祉課
所在地	白岩 27-11			施設分類	福祉系施設（子育て支援施設）
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	53,200,000 円				
延床面積	280.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	35 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	6,227 人	5,111 人	5,268 人	6,638 人	6,051 人
職員数	臨 6 人	臨 6 人	臨 6 人	臨 6 人	臨 6 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30~18:00	8:30~18:00	8:30~18:00	8:30~18:00	8:30~18:00
稼働日数	298 日	294 日	293 日	294 日	291 日
稼働率	82%	81%	80%	81%	80%
運営経費	7,747,082 円	9,220,408 円	5,739,818 円	9,073,954 円	8,695,629 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 27 年度	遊具撤去入替工事	1,134,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・共働きなどにより放課後等に家庭に保護者がいない児童が放課後や土曜日などに年間を通して安全に利用することを目的としている。
施設の現状	・建設から約 35 年が経過し、老朽化が目立ってきている。設備の故障も頻発しており、平成 30 年度は遊技場の高所照明器具の取換え作業、令和元年度は暖房機 2 台、外庭のシーソー等遊具の取換え修繕を行った。現在は、外部設備の錆び等の劣化対策や外部の外灯設置、照明器具 LED 化が問題となっている。
今後の方向性	・保護者の就労機会の増大により、放課後に児童が帰宅しても保護者がいないケースが増えており、児童の安全確保や集団生活・コミュニケーション能力等の社会性を身に着けるための健全育成の場所として、当施設の存続が今後も必要である。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《6 福祉系施設（保健・福祉施設）》

6 福祉系施設（保健・福祉施設）

< 3 施設 >

施設 No.34 老人福祉センター

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	老人福祉センター		所管課	介護・福祉課
所在地	前田 1-7	施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）	
代表建築年度	昭和 57 年（1982 年）度			
建築費	158,030,000 円			
延床面積	790.00 ㎡			
構造	鉄筋コンクリート造			
耐用年数	50 年	稼働年数	36 年	
耐震基準	新耐震基準	避難所	-	
付帯施設	なし			



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	1,434 人	1,522 人	1,174 人	1,147 人	989 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	4,628,742 円	5,970,548 円	5,837,695 円	6,401,433 円	8,824,679 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	トイレ改修工事	1,380,240 円
平成 29 年度	非常口スチールドア修繕工事	351,000 円
平成 30 年度	正面玄関前床等修繕工事	334,800 円
平成 30 年度	地下貯油槽液面計修繕工事	320,760 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・当施設は高齢者の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るために設置された。現在は（福）野辺地町社会福祉協議会事務局が入っており、介護保険事業や地域福祉活動が行われている。
施設の現状	・建設から約 36 年が経過し、老朽化が目立ってきている。特に風除室の雨漏りや外壁と窓枠のコーキングが劣化している。照明器具 LED 化も必要である。
今後の方向性	・超高齢化社会の対策として、当施設の集会施設や入浴施設が高齢者の心身の健康の保持及び福祉の増進に果たす役割は大きく、今後も存続が必要である。今後維持するにあたり、屋根の改修、総務省令による地下貯油槽流出事故防止工事、照明器具 LED 化を行う必要がある。

施設 No.35 有戸地区はまなすふれあいセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	有戸地区はまなすふれあいセンター			所管課	介護・福祉課
所在地	小沢平 122-1	施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）		
代表建築年度	昭和 49 年（1974 年）度				
建築費	8,550,000 円				
延床面積	204.00 ㎡				
構造	木造モルタル等				
耐用年数	24 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	1,598 人	1,382 人	1,424 人	1,670 人	1,449 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	94 日	93 日	93 日	95 日	91 日
稼働率	26%	25%	25%	26%	25%
運営経費	4,082,245 円	3,944,467 円	3,796,952 円	3,928,119 円	4,678,057 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 30 年度	舗装新設工事	626,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設は旧有戸保育所を有戸地区の介護予防拠点施設として使用するため平成 13 年度に大規模改修を行い、現在は「老人憩いの湯」や「高齢者自立支援事業」を実施している。
施設の現状	・昭和 49 年度の旧有戸保育所建設から 44 年、平成 13 年度の大規模改修から 17 年が経過し、機器の老朽化に伴う修繕が増加している。また、火災報知機の経年劣化による誤作動が多発しており、早急に対策が必要である。
今後の方向性	・超高齢化社会を迎えるにあたり、有戸地区の介護予防拠点施設として、今後も存続が必要である。引き続きボイラー等の浴場開設に必要な設備の保守・修繕費用は必要であり、また、照明器具 LED 化も行う必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《6 福祉系施設（保健・福祉施設）》

施設 No.36 健康増進センター

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	健康増進センター			所管課	健康づくり課
所在地	前田 5-2			施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）
代表建築年度	平成 13 年（2001 年）度				
建築費	306,783,750 円				
延床面積	1,126.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	17 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	11,000 人				
職員数	正 20 人 臨 10 人	正 21 人 臨 10 人	正 19 人 臨 14 人	正 20 人 臨 13 人	正 22 人 臨 13 人
運営方式	直営				
運営時間	8:30～17:15				
稼働日数	248 日	246 日	246 日	247 日	247 日
稼働率	68%	67%	67%	68%	68%
運営経費	15,467,648 円	18,572,740 円	15,800,704 円	11,063,663 円	12,148,417 円

※利用者数は検診・介護予防教室等の人数

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 27 年度	クリーンエコ室外機修繕工事	2,322,000 円
平成 27 年度	会議室防音壁・入口ドア等修繕工事	438,642 円
平成 28 年度	事務室空調室内機修繕工事	394,200 円
平成 29 年度	自動ドア開閉装置交換修繕工事	493,560 円
平成 30 年度	空調室外機不良油入れタンク床板補強及び高圧ホース取換修繕工事	588,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 子どもからご年配の方まで幅広い年齢の方が健診や運動事業等の健康づくりを推進する拠点となっている。 障がい者や生活困窮者などの様々な町民が相談や申請等で利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 経年劣化等により年々施設等の老朽化が進んでいるが、毎年必要最低限の修繕等に対応している。 センター裏側の土留め擁壁及びコンクリートたたきが、毎年少しずつ沈下しており、そのためトイレから浄化槽へ接続している排水管も沈下し、勾配が保たれず、トイレ汲み取りに不具合が生じている。また、同じ理由により上水管に不具合が生じ、たびたび漏水が発生している。 設備においては、エアコン（灯油エアコン）の故障が頻繁に発生している。（既存のエアコンが廃番となったため、部品の調達及び、遠方からの職員派遣費を含む多額の修繕費用に苛慮している。）
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 今後も健康づくりを推進する事業の拠点施設として活用してため、長寿命化の対策を実施する必要がある。

7 行政系施設（庁舎等）

< 3 施設 >

施設 No.37 役場庁舎（第1庁舎）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	役場庁舎（第1庁舎）			所管課	財政課
所在地	野辺地 123-1			施設分類	行政系施設（庁舎等）
代表建築年度	昭和 29 年（1954 年）度				
建築費	40,896,350 円				
延床面積	1,352.04 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	64 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	会計課書庫				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	19,812 件	19,365 件	20,546 件	19,713 件	18,986 件
職員数	正 105 人 臨 20 人	正 108 人 臨 24 人	正 95 人 臨 22 人	正 94 人 臨 19 人	正 98 人 臨 14 人
運営方式	直営				
運営時間	8:30~17:15				
稼働日数	244 日	243 日	243 日	244 日	244 日
稼働率	67%	67%	67%	67%	67%
運営経費	23,015,066 円	21,573,136 円	27,669,132 円	23,913,908 円	21,741,288 円

※利用者数（件数）は戸籍関係及び税務証明書の発行件数

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 26 年度	屋根葺替工事	977,400 円
平成 27 年度	天井修繕工事	734,000 円
平成 28 年度	屋窓枠交換工事	2,376,000 円
平成 29 年度	屋根修繕工事	734,400 円
平成 30 年度	屋根修繕工事	304,992 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・町の業務を行う場所であり、第1庁舎には総務課・地域戦略課・防災安全課・税務課・町民課・選挙管理委員会事務局・議会事務局の執務室と町長室・副町長室・議長室や各種機器室などを備え、町行政の中心地として利用されている。 ・会計課書庫は、会計課の処理済み伝票や建設環境課の販売用ごみ袋、紙系資源ごみの保管場所として使用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 29 年に建設され、64 年が経過している。その後何度か改修や増築が行われているが、工事時期が不明なものも多い。 ・かなり老朽化が進んでおり、平成 28 年度に行われた老朽度調査では、老朽が構造部分にも及んでおり早急に改善する必要があるとされた。 ・ここ 5 年は主に雨漏り対策として屋根の改修を行っており、雨漏り被害は大幅に減少している。 ・会計課書庫は、昭和 42 年建築で 51 年を経過している。老朽化が激しく、屋根の南側は木板による応急修理が行われたままとなっている。シャッターも老朽化しており、開け閉めがスムーズに行えない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設の計画があるが、建設までは現在の建物を改修しながら延命を図る必要がある。 ・大規模改修は行わず、部分的な修繕を継続する。 ・会計課書庫は、新庁舎建設を目的に解体となるが、それまでは適宜改修の上延命する必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《7 行政系施設（庁舎等）》

施設 No.38 役場庁舎（第2庁舎）

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	役場庁舎（第2庁舎）			所管課	財政課
所在地	野辺地 123-1		施設分類	行政系施設（庁舎等）	
代表建築年度	昭和50年（1975年）度				
建築費	22,857,000円				
延床面積	536.11㎡				
構造	木造				
耐用年数	24年	稼働年数	43年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	車庫				



② 利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
利用者数（件数）	※運営経費（保険料のみ）以外は施設 No.37 役場庁舎（第1庁舎）と共通				
職員数					
運営方式					
運営時間					
稼働日数					
稼働率					
運営経費					

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成28年度	車庫改修工事	1,563,840円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町政の業務を行う場所であり、第2庁舎には農林水産課・建設環境課・水道課の執務室と町長運転手控室や倉庫を備え、主に事業課が利用している。 ・ 隣接する車庫は、町長車・建設環境課のパトロール車・水道課のパトロール車を格納する車庫として利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和50年建築で43年を経過している。老朽化が激しく、東日本大震災の際に柱にヒビが入り応急処置としてもう一本柱を抱き合わせるという改修が行われた。北側のパトレスも根本が腐って土台から浮いているなど、危険な状態である。 ・ 平成28年度に行われた老朽度調査では、老朽が構造部分にも及んでおり早急に改善する必要があるとされた。 ・ 車庫は、平成27年度に南側の屋根が破損し木板で応急修理を行っていたが、老朽化により雪の重みに耐えられない危険があったため、平成28年度に減築工事を実施し、同時に屋根の吹き替えも行った。適宜シャッターの改修も行っており、現在は大きな不具合はない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新庁舎建設の際は取り壊しとなるが、それまでは適宜改修の上、延命する必要がある。 ・ 大規模改修は行わず、対処法的な改修に留める。 ・ 車庫は、新庁舎建設の際は取り壊しとなるが、それまでは適宜改修の上、延命する必要がある。

施設 No.39 役場庁舎（第3庁舎）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	役場庁舎（第3庁舎）			所管課	財政課
所在地	野辺地 123-1			施設分類	行政系施設（庁舎等）
代表建築年度	昭和41年（1966年）度				
建築費	16,849,000円				
延床面積	579.24㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50年	稼働年数	52年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
利用者数（件数）	※運営経費（保険料・減価償却費のみ）以外は施設 No.37 役場庁舎（第1庁舎）と共通				
職員数					
運営方式					
運営時間					
稼働日数					
稼働率					
運営経費					

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成28年度	電算室エアコン改修工事	3,240,000円
平成29年度	高圧ケーブル他更新工事	1,406,160円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・町政の業務を行う場所であり、第3庁舎には財政課の執務室と電子計算室・車両管理室・会議室等を備え、一階の大部分は車庫として利用されている。
施設の現状	・元々は消防署として利用されていた建物であり、鉄筋コンクリート構造である。 ・昭和41年建築で52年を経過している。老朽化が激しく、外壁のコンクリートにクラックが多数見られる。雨漏りも発生しているが、平成28年度に実施した雨漏り対策により、少し改善した。 ・平成28年度に行われた老朽度調査では、第1庁舎や第2庁舎よりひどくはないが、それでも早急に改善する必要があるとされた。
今後の方向性	・新庁舎建設の際は取り壊しとなるが、それまでは適宜改修の上、延命する必要がある。 ・電子計算室を有しており、業務継続の観点からも非常に重要な建物であることから、優先的な維持・改修を行いたい。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《8 行政系施設（その他行政系施設）》

8 行政系施設（その他行政系施設）

< 8 施設 >

施設 No.40 野辺地消防署（防災倉庫）

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	野辺地消防署（防災倉庫）			所管課	防災安全課
所在地	田狭沢 40-9			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	1,365,000 円				
延床面積	15.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	25 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	2,140 円	2,140 円	2,140 円	1,779 円	1,779 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町（消防団）防災倉庫として利用している。
施設の現状	・建築後 25 年を経過しており、外壁・屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・防災関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、必要な修繕を行い施設の延命に努める。

施設 No.41 消防分団屯所（第3）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	消防分団屯所（第3）			所管課	防災安全課
所在地	坊ノ塚 5-26			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成 12 年（2000 年）度				
建築費	14,385,000 円				
延床面積	132.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	18 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第3分団）	24 人	24 人	23 人	22 人	22 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	713,727 円	729,415 円	717,702 円	712,646 円	713,269 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第3分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 18 年を経過しているが、劣化・破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《8 行政系施設（その他行政系施設）》

施設 No.42 消防分団屯所（第4）

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	消防分団屯所（第4）			所管課	防災安全課
所在地	馬門 97			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 63 年（1988 年）度				
建築費	6,250,000 円				
延床面積	84.50 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	30 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	—		
付帯施設	なし				

② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第4分団）	26 人	24 人	24 人	25 人	25 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	32,916 円	34,182 円	35,689 円	37,546 円	31,442 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第4分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 30 年を経過しており、外壁・屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・防災関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、必要な修繕を行い施設の延命に努める。

施設 No.43 消防分団屯所（第5 明前）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	消防分団屯所（第5 明前）			所管課	防災安全課
所在地	明前 69-50	施設分類	行政系施設（その他行政系施設）		
代表建築年度	平成2年（1990年）度				
建築費	3,090,000円				
延床面積	33.10㎡				
構造	木造				
耐用年数	22年	稼働年数	28年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
出動件数（全体）	279件	200件	149件	148件	245件
団員数（第5分団）	28人	32人	32人	29人	31人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
稼働日数	365日	365日	366日	365日	365日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	33,393円	33,560円	787,286円	27,209円	23,429円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成28年度	シャッター取替等外壁修繕工事	756,000円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第5分団明前屯所として利用している。
施設の現状	・建築後28年を経過しているが、平成28年度にシャッターを含む正面部分の修繕を実施したことにより良好な状態である。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《8 行政系施設（その他行政系施設）》

施設 No.44 消防分団屯所（第5 有戸）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	消防分団屯所（第5 有戸）			所管課	防災安全課
所在地	小沢平 10-8			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成9年（1997年）度				
建築費	11,025,000 円				
延床面積	67.10 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	21 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
出動件数（全体）	279 件	200 件	149 件	148 件	245 件
団員数（第5分団）	28 人	32 人	32 人	29 人	31 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	565,168 円	563,953 円	562,355 円	561,766 円	567,148 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第5分団有戸屯所として利用している。
施設の現状	・建築後21年を経過しており、外壁・屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・防災関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、必要な修繕を行い施設の延命に努める。

施設 No.45 建設環境課車庫（4棟）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	建設環境課車庫（4棟）			所管課	建設環境課
所在地	下坂 81-11			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	34,911,000 円				
延床面積	429.71 m ²				
構造	木造				
耐用年数	17 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	A 棟、B 棟、C 棟、D 棟				

②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	429,276 円	452,154 円	453,238 円	484,513 円	592,159 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・建設環境課が保有する重機及びマイクロバス等の保管場所として使用している。
施設の現状	・築 38 年が経過し、柱部等の経年劣化が見受けられる。 ・現在車庫がある土地は、赤坂共同植林組合の土地であり、土地賃貸借契約を結んでいる。
今後の方向性	・今後も施設維持の為、定期的な修繕を予定している。 ・現状では予防的な修繕等により施設維持を図るが、耐用年数を経過し老朽化が進んでいることから代替案を考えていく必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《8 行政系施設（その他行政系施設）》

施設 No.46 愛宕倉庫

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	愛宕倉庫			所管課	防災安全課
所在地	寺ノ沢 42-4			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 48 年（1973 年）度				
建築費	5,460,000 円				
延床面積	59.10 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	45 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	8,561 円	8,561 円	8,561 円	7,116 円	7,116 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・原子力福祉車両車庫及び消防水利関連資材倉庫として利用している。
施設の現状	・建築後 45 年を経過しており、外壁・屋根の劣化が著しい。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている施設ではあるが、外壁及び屋根等の構造体の劣化が著しいため、現状での継続使用は困難である。

施設 No.47 柴崎牧場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	柴崎牧場			所管課	農林水産課
所在地	柴崎 10-5			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	75,167,000 円				
延床面積	773.86 ㎡				
構造	鉄骨造（ほか）				
耐用年数	31 年	稼働年数	34 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	看視舎、畜舎、乾草舎				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	1,228,173 円	426,737 円	78,288 円	131,090 円	492,977 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・看視舎は当初の看視舎としての利用目的ではなく、現在は書類の保管場所として利用している。 ・畜舎は当初の畜舎としての利用目的ではなく、現在はイベント物品等の物置として利用（地域戦略課及び観光協会の物品の保管）している。 ・乾草舎は当初の乾草の保管場所としての利用目的ではなく、現在はイベント物品等の物置として利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・看視舎は屋根の錆びつきがみられる。電気、水道は通っていない。 ・畜舎は平成 30 年度に屋根及び外壁の塗装を実施した。以降、現在に至るまで目立った破損等は見受けられない。 ・乾草舎は屋根に錆つきがみられる。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・看視舎は建物内の不要な書類等を片づけ整理する。 ・畜舎は今後もイベント物品等の物置として使用する。地域戦略課管理及び観光協会の物品が保管されているので、地域戦略課及び観光協会へ物品整理（処分）をお願いし、建物内を片づけるよう促す。 ・乾草舎は今後もイベント物品等の物置として使用する。商工会及び観光協会の物品が保管されているので、物品整理（処分）をお願いし、建物内を片づけるよう促す。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《9 都市基盤施設（公園）》

9 都市基盤施設（公園）

< 7 施設 >

施設 No.48 愛宕公園みんなのトイレ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	愛宕公園みんなのトイレ			所管課	財政課
所在地	寺ノ沢 56	施設分類	都市基盤施設（公園）		
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	6,180,000 円				
延床面積	18.44 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	200 日				
稼働率	55%	55%	55%	55%	55%
運営経費	29,050 円	29,103 円	29,103 円	28,464 円	27,816 円

※4 月中旬～11 月中旬まで開設

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・愛宕公園のバリアフリートイレ対応のとして社会福祉関係の県補助金を財源として設置され、愛宕公園開設期間中は 24 時間開放している。
施設の現状	・内壁の劣化が進んでいるが使用上問題はない。 ・女子トイレにおむつ交換台が設置されているが 10 年以上経過しているため、安全面から更新が必要と思われる。 ・給水器具等は使用上問題ない状況である。
今後の方向性	・愛宕コミュニティセンターのトイレがバリアフリー対応・24 時間開放ではないため、今後もバリアフリートイレとして維持する必要がある。

施設 No.49 愛宕公園頂上トイレ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	愛宕公園頂上トイレ			所管課	財政課
所在地	寺ノ沢 56			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 4 年（1992 年）度				
建築費	12,171,079 円				
延床面積	23.00 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	26 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	200 日				
稼働率	55%	55%	55%	55%	55%
運営経費	32,799 円	32,852 円	393,572 円	31,392 円	30,744 円

※4月中旬～11月中旬まで開設

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	屋根改修工事	302,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・愛宕公園のトイレとして頂上に建設され来園者に利用されている。当該トイレの浄化槽は循環式であり環境に配慮した形となっている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 4 年度取得で耐用年数 15 年（木造）で既に耐用年数を経過している。 ・木造で柱にヒビ等が見られる。平成 28 年度に屋根の改修工事を実施した。 ・女子トイレは 2 ヶ所ある個室のうち 1 ヶ所が故障により使用不可となっており現在は物置として利用している。 ・浄化槽も制御盤等の部品が劣化しておりその都度、修繕を行っている。 ・建物裏側で以前から水道管からの漏水と思われる水たまりができています。（メーター手前） ・令和元年度に照明タイマーの故障を機に人感センサー付きの LED 照明とした。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・給水器具の劣化がみられることから定期的な交換や修繕で対応し、修繕費の平準化を図っている必要がある。 ・建物はそのまま使用できるが、定期的に予防型の修繕を行う必要がある。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《9 都市基盤施設（公園）》

施設 No.50 有戸地区農村公園トイレ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	有戸地区農村公園トイレ			所管課	農林水産課
所在地	小沢平 71-9	施設分類	都市基盤施設（公園）		
代表建築年度	平成 8 年（1996 年）度				
建築費	7,903,510 円				
延床面積	15.30 m ²				
構造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	22 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	244 日	244 日	245 日	244 日	244 日
稼働率	67%	67%	67%	67%	67%
運営経費	511,507 円	521,262 円	699,032 円	536,199 円	527,840 円

※冬期間閉鎖（12月～3月）

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・公園の利用者のトイレとして利用されている。
施設の現状	・一部老朽化がみられるが、問題なく稼働している。
今後の方向性	・年に2回ほど定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.51 やすらぎ広場トイレ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	やすらぎ広場トイレ			所管課	建設環境課
所在地	雑吉沢 25-2			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	8,551,884 円				
延床面積	41.40 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	委託	委託	委託	委託	直営
運営時間	不定期	不定期	不定期	不定期	24 時間
稼働日数	不定期	不定期	不定期	不定期	200 日
稼働率	-	-	-	-	55%
運営経費	45,749 円	45,749 円	42,950 円	38,075 円	46,522 円

※平成 29 年度まではやすらぎ広場全体の管理（トイレ含む）を自治会へ委託していたが、平成 30 年度よりトイレのみ直接管理に変更

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設があるやすらぎ広場は、公園として整備される前は斎場があった場所であり、公園としての整備の際、付随する施設としてトイレを設置した。現在は公園利用者及び近接する道路を通る車が休憩の際に利用している。
施設の現状	・男子トイレと女子トイレの便器が破損したため修繕を行ったが、便器を新しく交換する必要がある。 ・トイレのプロワが故障したため、交換した。 ・男子トイレの手洗い場のトラップが破損し水漏れがおきていたため、修繕を行った。
今後の方向性	・今後も地域の休憩施設として利用していくため、便器等設備の交換及び予備的修繕などにより継続利用可能な施設としていく。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《9 都市基盤施設（公園）》

施設 No.52 枇杷野児童公園トイレ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	枇杷野児童公園トイレ			所管課	建設環境課
所在地	下小中野 2-5	施設分類	都市基盤施設（公園）		
代表建築年度	昭和 47 年（1972 年）度				
建築費	1,149,000 円				
延床面積	6.32 m ²				
構造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	46 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	委託	委託	委託	委託	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	194 日	195 日	190 日	191 日	192 日
稼働率	53%	53%	52%	52%	53%
運営経費	20,251 円	20,251 円	20,251 円	20,266 円	28,713 円

※平成 29 年度までは児童公園全体の管理（トイレ含む）を自治会へ委託していたが、平成 30 年度よりトイレのみ直接管理に変更

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ小さな子供達が主に利用している。
施設の現状	・現状、設備等に不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生であり、小さい子供達にとって落下の危険性がある。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

施設 No.53 馬門児童公園トイレ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	馬門児童公園トイレ			所管課	建設環境課
所在地	馬門 97	施設分類	都市基盤施設（公園）		
代表建築年度	昭和 57 年（1982 年）度				
建築費	1,766,000 円				
延床面積	9.72 m ²				
構造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	36 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	委託	委託	委託	委託	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	194 日	195 日	190 日	191 日	192 日
稼働率	53%	53%	52%	52%	53%
運営経費	73,366 円	73,366 円	38,045 円	20,380 円	28,827 円

※平成 29 年度までは児童公園全体の管理（トイレ含む）を自治会へ委託していたが、平成 30 年度よりトイレのみ直接管理に変更

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ小さな子供達及び広場でランドゴルフをしている高齢者が主に利用している。
施設の現状	・現状、設備等に不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生であり、小さい子供達にとって落下の危険性がある。 ・建具の修繕が必要である。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《9 都市基盤施設（公園）》

施設 No.54 米内沢児童公園トイレ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	米内沢児童公園トイレ			所管課	建設環境課
所在地	米内沢 45-5			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成5年（1993年）度				
建築費	2,468,000 円				
延床面積	5.98 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	25 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				

② 利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	委託	委託	委託	委託	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	194 日	195 日	190 日	191 日	192 日
稼働率	53%	53%	52%	52%	53%
運営経費	23,869 円	23,869 円	23,869 円	23,222 円	31,669 円

※平成29年度までは児童公園全体の管理（トイレ含む）を自治会へ委託していたが、平成30年度よりトイレのみ直接管理に変更

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ小さな子供達が主に利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、設備等に不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生であり、小さい子供達にとって落下の危険性がある。 ・外壁のサイディングの破損や浮きがみられ、コーキングについても切れている箇所があるため、修繕が必要である。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

10 都市基盤施設（その他都市基盤施設）

< 3 施設 >

施設 No.55 藩境塚公衆トイレ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	藩境塚公衆トイレ			所管課	歴史民俗資料館
所在地	柴崎 8-81		施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）	
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	8,507,800 円				
延床面積	26.49 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間				
稼働日数	213 日	214 日	214 日	212 日	213 日
稼働率	58%	59%	59%	58%	58%
運営経費	359,151 円	373,399 円	456,027 円	500,829 円	610,222 円

※開放期間：4 月中旬～11 月末

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・ 県史跡「藩境塚」見学者用の休憩場所として利用されているとともに、国道 4 号線沿いにあることから、ドライバーの休憩場所としても広く利用されている。
施設の現状	・ 老朽化により、建物基礎部分の木材が腐食している。
今後の方向性	・ 今後も施設の存続が必要となるため、長寿命化の対策をしたい。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《10 都市基盤施設（その他都市基盤施設）》

施設 No.56 漁協内公衆トイレ

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	漁協内公衆トイレ			所管課	農林水産課
所在地	野辺地 547	施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）		
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	1,225,700 円				
延床面積	4.96 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	25 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	8,522 円	8,522 円	8,522 円	8,164 円	8,164 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業関係者のトイレとして利用されている。 ・漁協にて管理されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁に若干の剥がれが見られるものの、利用には差し支えはない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・早朝に利用できるトイレとして、今後も定期的なメンテナンスをし維持していく。

施設 No.57 烏帽子岳頂上トイレ

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	烏帽子岳頂上トイレ			所管課	地域戦略課
所在地	地続山国有林地内			施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）
代表建築年度	昭和63年（1988年）度				
建築費	1,950,000円				
延床面積	11.88㎡				
構造	木造				
耐用年数	15年	稼働年数	30年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
稼働日数	365日	365日	366日	365日	365日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	0円	10,195円	10,195円	10,195円	10,195円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・烏帽子岳登山者が主に利用している。
施設の現状	・山開き前に清掃等を行いながら、施設確認を実施している。
今後の方向性	・登山者が利用できるトイレは、当該施設しかないので継続して管理する。 ・現状では、改修の必要性はなく、改修時期に合わせて耐候性がある資材を使用する等の対応を検討する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《11 供給処理施設》

11 供給処理施設

< 1 施設 >

施設 No.58 一般廃棄物最終処分場

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	一般廃棄物最終処分場			所管課	建設環境課
所在地	寺ノ沢 100-1	施設分類	供給処理施設		
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	207,370,114 円				
延床面積	602.83 m ²				
構造	鉄骨造				
耐用年数	38 年	稼働年数	20 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	管理棟、浸出水処理施設、プロア棟、車庫棟、犬小屋				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	92 人	126 人	89 人	84 人	104 人
職員数	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	管理棟	8:30~16:30	8:30~16:30	8:30~16:30	8:30~16:30
	その他	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	管理棟	300 日	300 日	300 日	300 日
	その他	365 日	365 日	366 日	365 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
運営経費	16,122,524 円	15,880,502 円	20,057,656 円	23,606,471 円	39,039,722 円

※利用者数は申請者数。役場より搬入許可証を受領し搬入する。通常、許可期間が年度末までとなるため、複数日、複数回の搬入が可能である。

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	薬液注入ポンプ交換工事	881,280 円
平成 28 年度	第二中和槽攪拌機交換工事	702,000 円
平成 29 年度	急速ろ過装置補修工事	4,860,000 円
平成 29 年度	遠心脱水機改修工事	2,624,400 円
平成 30 年度	遮光シート敷設工事（第 2 期）	22,906,800 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟は不燃ごみ搬入者が搬入物の計量のため利用している。 浸出水処理施設は搬入された不燃ごみから排出される浸出水を処理し、環境に影響がないレベルの水を排水するための施設、プロア棟は浸出水処理施設の浄化設備へ送風するための施設である。 車庫棟は施設等で使用する車両及び資材等の保管並びに町指定ゴミ袋の一時保管場所として使用している。 犬小屋は町内で捕獲・保護された犬などの一時預り場所となっており、対象となるものが無い場合は物品の一時保管場所となる。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟は建物について軽微な修繕はあるものの、大きな不具合は認められない。 計量システムについては、平成 30 年末に端末が故障し、トラックスケールについても更新時期のため、令和元年度に更新予定。 浸出水処理施設は建設から 20 年以上が経過し、設備が老朽化していたが、平成 28 年度から数年かけて機器を更新した。 その他の施設は建設時の状況のまま、軽微な修繕もなく、大きな不具合も認められない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 平成 10 年度の開設後、埋立て処分の期間を延長して使用しており、現在の埋立て量を勘案すると、今後 40 年～50 年程度利用可能と思われるため、今後も予備的修繕等を行う事により管理・運営していく。浸出水処理施設は建物内部の腐食を避ける必要があるため、骨材等の塗装を行いながら、必要に応じて機器更新等を行っていく。 犬小屋は今後も増加することが考えられる野犬の捕獲及び保護犬の一時保管場所として、今後も予備的修繕等を行っていく。

12 その他の施設等

< 8 施設 >

施設 No.59 旧小中野保育所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	旧小中野保育所			所管課	介護・福祉課
所在地	中小中野 9-46	施設分類	その他の施設等		
代表建築年度	昭和 55 年 (1980 年) 度				
建築費	93,330,000 円				
延床面積	661.00 m ²				
構造	鉄骨造				
耐用年数	34 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	3,833 人	3,625 人	3,296 人	4,028 人	3,966 人
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	貸付	貸付	貸付	貸付	貸付
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	969,464 円	41,165 円	40,730 円	41,748 円	41,748 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・平成 20 年度に町立小中野保育所の廃止に伴い、平成 21 年度から社会福祉法人に貸しており、たけのこ保育園小中野分園として運営されている。
施設の現状	・建設後、約 40 年が経過しており、雨漏りが酷いため平成 24 年度には県の補助金により屋根の大規模改修工事を行った。現在は、電気機器に頻繁に故障あり。
今後の方向性	・現在は、社会福祉法人に貸し出されており園児が 10 人程度であるが、町としても保護者の利便性等の観点から現時点では継続を希望する。しかし、少子化に伴う園児の減少・建物の老朽化が進んでいることから将来的には売却等を検討する必要があると思われる。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《12 その他の施設等》

施設 No.60 健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）			所管課	防災安全課
所在地	下松ノ木平 19-7			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	24,800,000 円				
延床面積	420.67 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	34 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	1 団体	1 団体	1 団体	0 団体	4 団体
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	貸付	貸付	貸付	直営	貸付
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	130,680 円	130,680 円	130,680 円	82,875 円	483,446 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄品の倉庫として利用している。 ・野辺地建設業協同組合、野辺地地区自動車協会、青森県自動車整備上北協議会、野辺地ジュニアスリリングクラブの会議室及び事務室、スポーツ競技の練習に資するため活動施設として使用している。地域住民等から施設内の会議室等の利用申請又は災害時の一時避難場所として利用している。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化による影響で、屋根全体に錆損傷がある。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫等が建設された場合、防災備蓄品の移動に伴い所管替えが必要である。

施設 No.61 石神裏町有住宅（C-3）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	石神裏町有住宅（C-3）			所管課	財政課
所在地	石神裏 20-8	施設分類	その他の施設等		
代表建築年度	昭和 61 年（1986 年）度				
建築費	10,672,000 円				
延床面積	57.13 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	32 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	賃貸	賃貸	賃貸	賃貸	賃貸
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	3,146 円	3,146 円	3,146 円	183,138 円	3,138 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設は普通財産として昭和 62 年 3 月にむつ小川原開発（株）が社宅としていたものを町が購入し、入居者資格に該当する町民等に貸出し、光熱水費等の費用は入居者の負担としている。
施設の現状	・当初 4 棟あった住宅も入居者がなく、老朽化により雪害等で倒壊の危険性もあることから 3 棟を解体した。現在は破損のつど修繕を実施しているが、かなり老朽化が進んでいる。
今後の方向性	・現在入居されている方の使用が終了したら、新たな入居者を募集せずに当該住宅を廃止し、解体の方向とする。また、土地についても売却の方向で検討する。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《12 その他の施設等》

施設 No.62 観音林町営住宅

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	観音林町営住宅			所管課	建設環境課
所在地	観音林後 6-4			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 24 年（1949 年）度				
建築費	12,029,000 円				
延床面積	49.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	69 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	賃貸	賃貸	賃貸	賃貸	賃貸
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	4,811 円	4,811 円	4,811 円	3,053 円	3,053 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・元高校教員住宅を一般の方に貸し出しを行っている。
施設の現状	・破損等は見られない。 ・内部に関しても、入居者が手入れ等を行っている為目立った破損等はない。 ・過去 5 年修繕等を行っていない。
今後の方向性	・現入居者が退去した後、住宅を再び貸し出すのか、廃止とするのか検討が必要である。

施設 No.63 旧有戸小学校前バス停

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	旧有戸小学校前バス停			所管課	財政課
所在地	小沢平 2-2		施設分類	その他の施設等	
代表建築年度	不明				
建築費	3,260,000 円				
延床面積	38.88 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	不明		
耐震基準	不明	避難所	-		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	5 人	5 人	4 人	3 人	3 人
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	7:00~7:10 14:40~19:00	7:00~7:10 14:40~19:00	7:00~7:10 14:40~19:00	7:00~7:10 14:40~19:00	7:00~7:10 14:40~19:00
稼働日数	238 日	239 日	238 日	226 日	221 日
稼働率	65%	65%	65%	62%	61%
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

※スクールバス利用者数

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・平成 16 年度に有戸小学校が若葉小学校へ統合となり、児童生徒がスクールバスを利用するための停留所（待合）として利用されている。
施設の現状	・老朽化が進んでいる。
今後の方向性	・今後も施設の存続が必要となるが、長寿命化の対策を行わず将来的にはプレハブ等に対応する必要があると思われる。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《12 その他の施設等》

施設 No.64 旧寺ノ沢埋立地

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	旧寺ノ沢埋立地			所管課	建設環境課
所在地	雑吉沢 24-77 ほか			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	平成 4 年（1992 年）度				
建築費	3,573,930 円				
延床面積	64.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	26 年		
耐震基準	新耐震基準 ※車庫は 旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	管理棟、車庫				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	72,643 円	72,643 円	60,852 円	9,545 円	9,545 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟は旧処分場の管理棟として設置したが、平成 10 年の閉場後は物置として使用している。 車庫は旧処分場の車庫棟として設置したが、平成 10 年の閉場後は用途不明である。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟・車庫共に平成 10 年以降はほぼ使用されておらず、修繕も行われていない。 車庫は施設入口の鍵が不明のため、内部の確認がとれない。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟は建物そのものの損傷が激しいため、内部を確認後、解体も視野に方向性を検討する。 車庫は屋根、外壁共に老朽化しているため、内部を確認後、解体も視野に方向性を検討する。

施設 No.65 旧まかど保育所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名称	旧まかど保育所			所管課	介護・福祉課
所在地	馬門 97			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	93,927,000 円				
延床面積	686.50 ㎡				
構造	鉄骨造 ほか				
耐用年数	34 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	倉庫				



②利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数 (件数)	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	貸付
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	940,785 円	26,086 円	26,086 円	27,118 円	287,203 円

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度より障がい福祉サービス事業所へ無償貸付している。 障がい福祉サービス事業所では就労継続支援を実施し、障がい者に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行い、一般就労への移行を支援している。 倉庫は障がい福祉サービス事業所の物置として利用されている。
施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化による影響で、外壁の亀裂、室内の壁・床の仕上材の損傷、調理室の流し台の排水の流れが悪いなど広範囲で不具合が見られる。 倉庫は外壁の錆損傷、室内の木材の亀裂がある。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 現状、利用するにあたり支障はないが、利用者が障がい者であり配慮が必要となることから、不具合の進行を見ながら随時改修が必要となる。 倉庫は大きな損傷も見られないことから早急な修繕は必要ない状況であるが、今後も利用を続けていくため随時修繕をしていく方向である。

第4章 施設カルテ（各施設の現状と方向性）

《12 その他の施設等》

施設 No.66 旧職業訓練校

(1) 施設の概要

① 施設概要

施設名称	旧職業訓練校			所管課	地域戦略課
所在地	観音林後 31-1			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	46,430,000 円				
延床面積	596.16 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	38 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	-		
付帯施設	なし				



② 利用・運営状況

	平成 26 年 (2014 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
利用者数（件数）	-	-	-	-	-
職員数	-	-	-	-	-
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	-	-	-	-	-
稼働日数	-	-	-	-	-
稼働率	-	-	-	-	-
運営経費	66,511 円	20,082 円	20,082 円	21,340 円	65,475 円

(2) 施設の状況（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	・昭和 52 年に町で建設し、野辺地職業訓練協会が使用していた。同協会解散後も、野辺地建設業組合等が使用していたが、平成 30 年度に旧松ノ木平保育所に移動し、以降、地域戦略課の備品倉庫として使用している。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁等に亀裂がある。 ・室内の扉のガラスが破損している。
今後の方向性	・老朽化が著しいが利用状況を踏まえながら修繕等を実施していく。

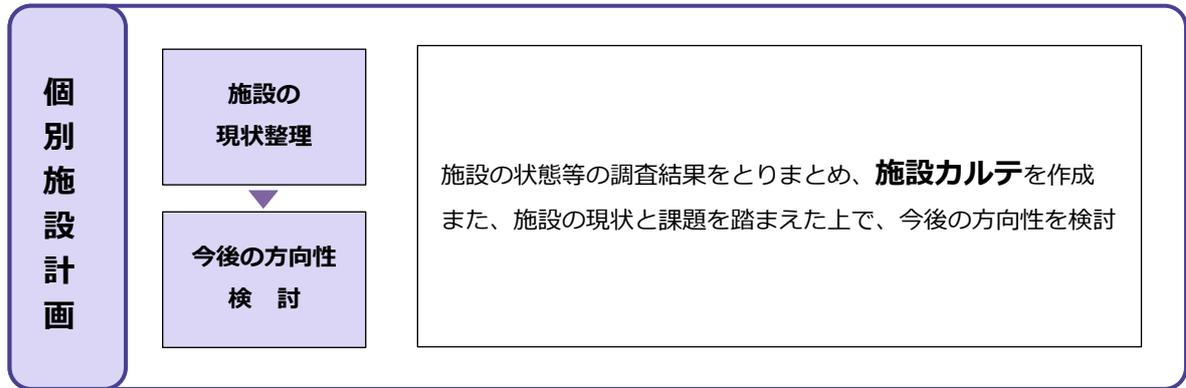
第5章 対策の優先順位の考え方

1 優先順位の考え方

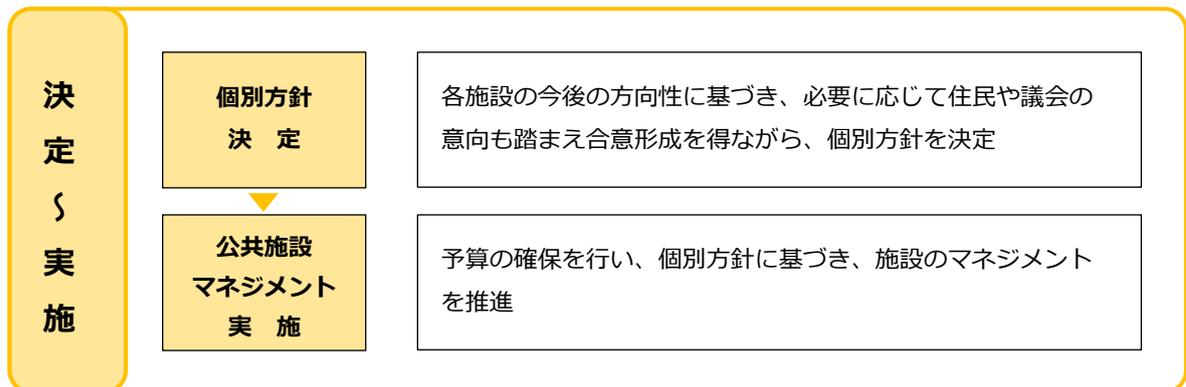
本計画で示した個別施設ごとの今後の方向性を基に、財政状況を考慮しながら、施設の安全性・機能性・経済性・代替性・社会性などの視点から、今後の保全等にかかる優先順位を検討します。また、必要に応じて住民や議会等とも合意形成を得て方針決定を行い、計画的に予算を確保し、施設のマネジメントを進めます。

ただし、すでに利用されている公共施設等において、安全性が損なわれている施設や機能性が著しく低下している施設については、優先的に改修等を実施する方針とします。

<優先順位の考え方>



視点	優先順位を高める要因
安全性	・ 放置しておくことと利用者に直接・間接の物理的被害や大きな施設の滅失が予見されるもの
	・ 敷地周辺に悪影響（騒音・振動・著しい美観の喪失等）を与えており、解消が求められるもの
	・ 改修により施設の長寿命化・耐震化等、安全性の確保が明らかに見込まれるもの
機能性	・ 設置当初の本来の要求事項が満たせなくなっており、その解消を行うもの
	・ 避難場所等に指定されており、災害発生時を想定し健全な状態を特に維持しておくことが必要と判断されるもの
経済性	・ 予防保全により、将来のライフサイクルコストの低減が見込まれる状況にあるもの
代替性	・ 施設や機能として替えが効かない、または故障時に部品等の確保が困難なもの
社会性	・ 住民・社会のニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなったもの
	・ 環境負荷低減に貢献するもの



第6章 対策の実施方針

1 施設点検の基本方針

建築基準法第12条に基づく法定点検のほかに、本計画の策定にあたって作成した「老朽化簡易診断問診票」を使用して、所管課職員等による簡易的な施設点検を定期的を実施することで、不具合・危険箇所の早期発見に努めるとともに、各施設の劣化・損耗の状態を把握して予防保全につなげるものとします。

また、原則としてすべての施設について長寿命化を対策の基本方針とし、施設の法定耐用年数を目安に専門家等による老朽化診断を実施して、診断結果に基づき具体的な改修計画を立案します。

<点検サイクル案>

点検・診断		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	～	R10 (2028)	～	R18 (2036)
法定点検	建築基準法第12条	○	○	○	○	○	○	○
簡易点検	所管課職員等	○	○	○	○	○	○	○
老朽化診断	専門家（一級建築士等）	長寿命化を検討する施設を順次診断						

<法定点検対象施設>

実施年度	施設分類		施設No	施設名称	建物名称
	大分類	小分類			
R1 (2019)	生涯学習系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	20	町立体育館	体育館
			34	老人福祉センター	老人福祉センター
			59	旧小中野保育所	旧小中野保育所
	学校教育系施設	小中学校	対象外	野辺地小学校	校舎
			対象外	若葉小学校	校舎
			対象外	馬門小学校	校舎
			対象外	野辺地中学校	校舎
R2 (2020)	公営住宅	公営住宅	対象外	みどりヶ丘団地	みどりヶ丘団地
			対象外	前平団地	前平団地
			対象外	駅前団地	駅前団地 A棟
			対象外	駅前団地	駅前団地 B棟
R3 (2021)	生涯学習系施設	町民文化系施設	2	中央公民館	中央公民館
			3	馬門公民館	馬門公民館
			4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター
			5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター
			6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム
			19	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦
	26	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	森林総合センター（管理棟）		
福祉系施設	保健・福祉施設	35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	

<老朽化簡易診断問診票>

老朽化簡易診断問診票

財産番号		財産枝番		調査年月日	
施設名称				調査員	
建物名称				所管課	
施設大分類		施設小分類		取得日	
構造		耐用年数	年	耐震診断	
延床面積	㎡	稼働年数	年	耐震改修	

I. 点検項目(躯体)

部位	劣化状況 (複数回答可)	仕様 (該当する場合のみ)	修繕 (当年度)
1.屋根・屋上	<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある	<input type="checkbox"/> 保護防水(屋上に出来る)	
	<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り跡がある	<input type="checkbox"/> 上記以外の屋上	
	<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ等がある	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(金属板葺等)	
	<input type="checkbox"/> 屋根材に錆・損傷がある	<input type="checkbox"/> その他の屋根	
	<input type="checkbox"/> 屋根・屋上を目視点検できない		
2.外壁	<input type="checkbox"/> 鉄筋等が見えているところがある	<input type="checkbox"/> 石・タイル張り	
	<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある	<input type="checkbox"/> コンクリート	
	<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている	<input type="checkbox"/> 吹付け	
	<input type="checkbox"/> 外壁・基礎等に大きな亀裂がある	<input type="checkbox"/> その他の外壁	
	<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれがある		
	<input type="checkbox"/> 外部手すり等が錆・腐朽している		
3.外部開口部	<input type="checkbox"/> 窓・ドアの周りで漏水がある	<input type="checkbox"/> 普通サッシ・単板ガラス	
	<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆が多くみられる	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ・省エネガラス	
	<input type="checkbox"/> 窓・ドアに歪みがあり開閉できない	<input type="checkbox"/> 防音サッシ	
4.室内	<input type="checkbox"/> コンクリートの床・壁に亀裂がある	<input type="checkbox"/> 高い天井の大空間	
	<input type="checkbox"/> 天井が破損し、落下の危険がある		
	<input type="checkbox"/> 床仕上材に使用上の支障がある		
5.外構	<input type="checkbox"/> 地盤沈下による不具合がある	<input type="checkbox"/> 組積造・CB造の塀	
	<input type="checkbox"/> 塀・擁壁に倒壊の危険がある	<input type="checkbox"/> 擁壁	
	<input type="checkbox"/> 塗装に凸凹が多く崩壊の危険がある	<input type="checkbox"/> フェンス	

II. 点検項目(躯体以外)

部位	劣化状況 (複数回答可)	仕様 (該当する場合のみ)	修繕 (当年度)
1.電気設備	<input type="checkbox"/> 機器が全面的に錆びている	<input type="checkbox"/> 埋め込み型照明	
	<input type="checkbox"/> 照明器具落下の危険がある	<input type="checkbox"/> 吊り下げ型照明	
	<input type="checkbox"/> 機器が頻繁に故障する	<input type="checkbox"/> 特殊設備(高圧、蓄電池等)	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある	<input type="checkbox"/> 自家発電設備(太陽光含む)	
2.給水設備	<input type="checkbox"/> 水質・水量等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 直結方式(ポンプ、水槽等なし)	
	<input type="checkbox"/> 給水ポンプで異音、漏水がある	<input type="checkbox"/> ポンプ、受水槽、高置水槽	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
3.排水設備	<input type="checkbox"/> 衛生器具等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 下水道接続	
	<input type="checkbox"/> 排水ポンプで異音、漏水がある	<input type="checkbox"/> 浄化槽	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
4.空調設備	<input type="checkbox"/> 空調機器等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 個別方式	
	<input type="checkbox"/> 異音、異臭、漏水がある	<input type="checkbox"/> 中央方式	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
5.その他設備	<input type="checkbox"/> 通常使用に支障がある	<input type="checkbox"/> エレベーター等の昇降機	
	<input type="checkbox"/> 頻繁に故障する	<input type="checkbox"/> 機械式駐車設備	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある	<input type="checkbox"/> 融雪装置	

III. その他、要望等があれば自由に記入してください。

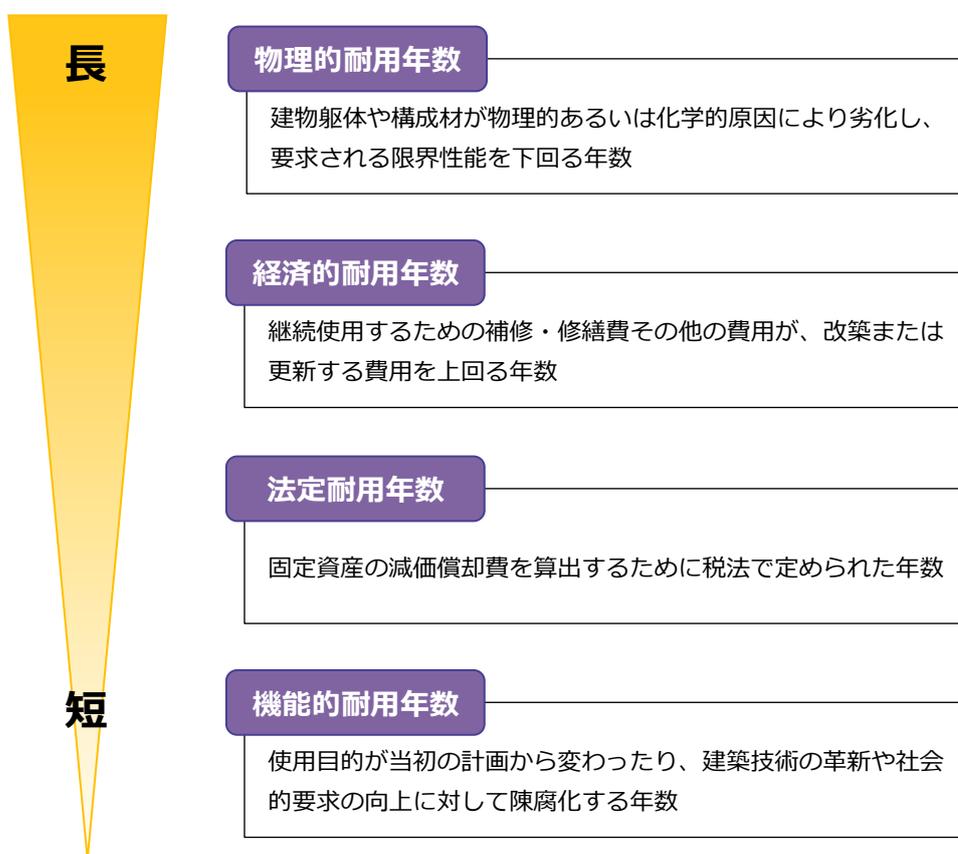
2 長寿命化の基本方針

(1) 建築物の耐用年数の考え方

建築物の耐用年数には、物理的耐用年数・経済的耐用年数・法定耐用年数・機能的耐用年数など、様々な考え方があります。一般的に耐用年数は、「物理的耐用年数＞経済的耐用年数＞法定耐用年数＞機能的耐用年数」となりますが、これまでの施設の寿命は、最短の機能的耐用年数に近かったのが現状です。

しかし、今後、すべての公共施設等を機能的耐用年数を基準に建替えることは財政制約上困難であり、計画的に保全整備を行うことにより施設を長寿命化して供用期間を延ばし、最長の物理的耐用年数にできる限り近づけることで、ライフサイクルコストを低減することを目指します。

<建築物の耐用年数の考え方>



(2) 目標使用年数

公共施設等の長寿命化の目標として、施設使用の計画期間である「目標使用年数」を設定します。

目標使用年数は、施設の計画的な保全を実施するために設定するもので、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）を参考に、本計画では建築物の物理的耐用年数まで使用し続けることを原則とし、目標使用年数を構造別に下表のとおりとします。

<目標使用年数>

構 造	耐用年数	
	代表値	目標使用年数
(A) 鉄筋コンクリート造・鉄骨造	60年	80年
(B) 木造・木造モルタル等 コンクリート造・コンクリートブロック造	40年	50年

※基本的には「建築物の耐久計画に関する考え方」に示されている目標耐用年数の最大値（普通品質の場合）を設定しますが、コンクリート造及びコンクリートブロック造は小規模施設が多いため50年とします。

<建築物全体の望ましい目標耐用年数の級>

用 途	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質 の場合	普通の品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質 の場合	普通の品質 の場合			
学校・官庁	Y.100以上	Y.60以上	Y.100以上	Y.60以上	Y.40以上	Y.60以上	Y.60以上
住宅・事務所・病院	Y.100以上	Y.60以上	Y.100以上	Y.60以上	Y.40以上	Y.60以上	Y.40以上
店舗・旅館・ホテル	Y.100以上	Y.60以上	Y.100以上	Y.60以上	Y.40以上	Y.60以上	Y.40以上
工場	Y.40以上	Y.25以上	Y.40以上	Y.25以上	Y.25以上	Y.25以上	Y.25以上

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

<目標耐用年数の級の区分の例>

級	目標耐用年数		
	代表値	範 囲	下限値
Y. 150 以上	150年	120 ～ 200年	120年
Y. 100 以上	100年	80 ～ 100年	80年
Y. 60 以上	60年	50 ～ 80年	50年
Y. 40 以上	40年	30 ～ 50年	30年
Y. 25 以上	25年	20 ～ 30年	20年

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

(3) 改修時期の考え方

建築物を構造別の目標使用年数まで長寿命化するために、定期的な改修サイクルを設定して計画的に予防保全を実施し、施設の安全性・機能性を維持します。構造別の主な改修時期のイメージと工事内容の例は以下のとおりとします。

<改修時期のイメージ>

(A) 目標使用年数：80年

- ・鉄筋コンクリート造
- ・鉄骨造

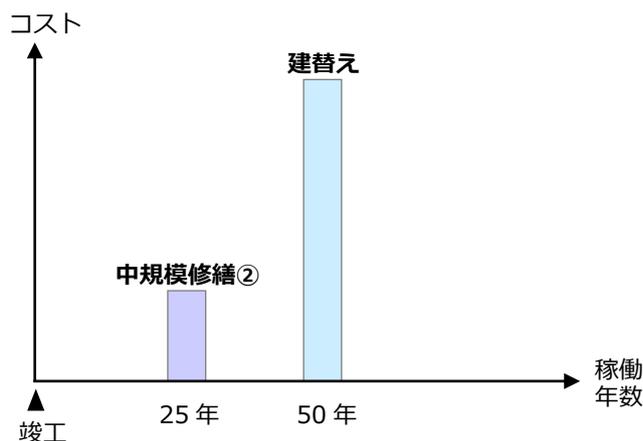
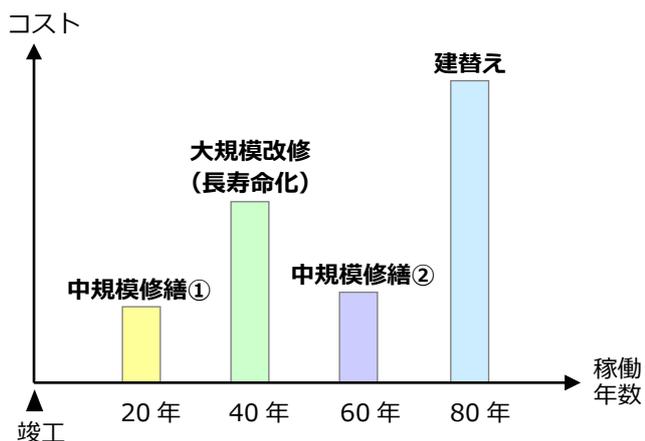
- (1) 築20年で中規模修繕①
- (2) 築40年で大規模改修（長寿命化）
- (3) 築60年で中規模修繕②
- (4) 築80年で建替え

(B) 目標使用年数：50年

- ・木造
- ・木造モルタル等
- ・コンクリート造
- ・コンクリートブロック造

- (1) 築25年で中規模修繕②
- (2) 築50年で建替え

※ 大規模改修は実施しない



<工事内容の例>

中規模修繕①	中規模修繕②	大規模改修（長寿命化）	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事		経年劣化による機能回復工事と、耐用性・快適性・省エネ性を確保するための機能向上工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障・不具合修繕 等 		<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障・不具合修繕 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート中性化対策 ・鉄筋の腐食対策 ・バリアフリー改修 ・外壁・屋上の断熱化改修 ・省エネルギー機器への更新

※工事内容の例は参考に示したものであり、上表以外の内容でもそれぞれの工事の目的に合致するものであれば実施できるものとします。

3 対策費用の試算

(1) 対策費用のシミュレーション方法

長寿命化対策の効果を推計するため、本計画の対象施設の修繕・改修・建替え工事費用について、以下の2つのケースでコストのシミュレーションを行いました。

ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築60年で建替える場合

(構造に関わらず一律築30年で大規模改修、築60年で建替えを行うものとして試算)

※総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を使用して試算

ケース②：施設の構造ごとの目標使用年数まで長寿命化を図る場合

(構造ごとの目標使用年数及び改修時期の設定に基づき試算)

※施設カルテの「今後の方向性」で廃止・解体等を検討するとした施設は試算から除外

(2) 対策費用のシミュレーション条件

対策費用のシミュレーションにおける条件の詳細は、以下のとおりとします。

<シミュレーション条件>

項目		条件	
更新費用の推計額		事業費ベースでの計算	
計算方法		延床面積×更新単価	
更新単価		次頁の更新単価表のとおり	
<ケース①> 一般的な耐用年数 で建替える場合	耐用年数	60年	
	大規模改修	建設後30年(期間:2年間)	
	建替え	建設後60年(期間:3年間)	
	改修/建替え時期を 超過している施設 (積み残し分)	・改修/建替え時期を超過している施設(積み残し分)は、今後10年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の1/10の額を10年間にわたって計上 ・今後10年以内に建替え時期を迎える施設は、建替えまでの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の改修費用は計上しない	
<ケース②> 構造に応じた目標 使用年数まで長寿 寿命化した場合	構造	・鉄筋コンクリート造 ・鉄骨造	・木造 ・木造モルタル等 ・コンクリート造 ・コンクリートブロック造
	目標使用年数	80年	50年
	中規模修繕①	建設後20年(期間:1年間)	実施しない
	大規模改修	建設後40年(期間:2年間)	実施しない
	中規模修繕②	建設後60年(期間:1年間)	建設後25年(期間:1年間)
	建替え	建設後80年(期間:3年間)	建設後50年(期間:3年間)
	修繕/改修/建替え 時期を超過している 施設 (積み残し分)	・修繕/改修/建替え時期を超過している施設(積み残し分)は、今後10年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の1/10の額を10年間にわたって計上 ・今後10年以内に次の工事(修繕/大規模改修/建替え)時期を迎える施設は、次の工事までの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の修繕/改修費用は計上しない	

第6章 対策の実施方針

<更新単価表>

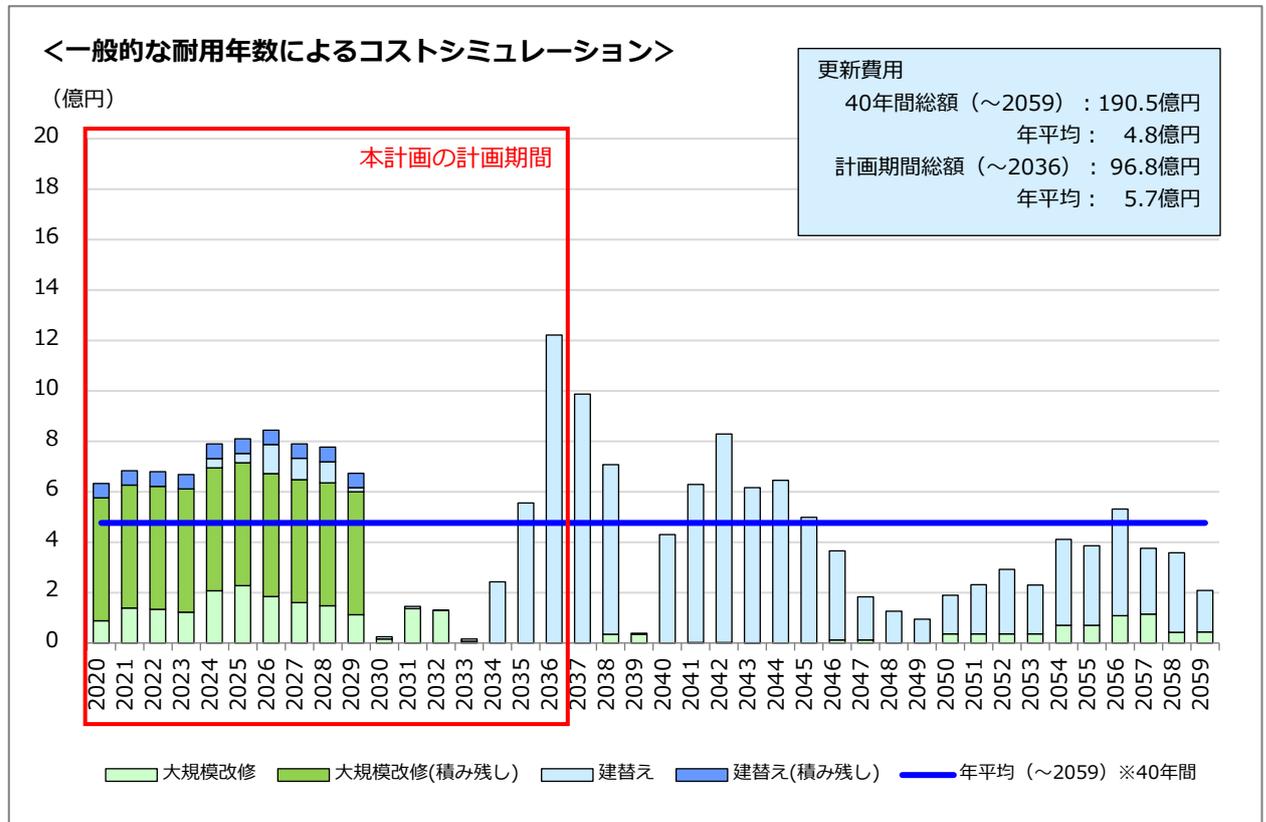
施設分類		更新区分別単価			
大分類	小分類	中規模修繕①	大規模改修	中規模修繕②	建替え
生涯学習系施設	町民文化系施設	10万円/㎡	25万円/㎡	12万円/㎡	40万円/㎡
	社会教育系施設	10万円/㎡	25万円/㎡	12万円/㎡	40万円/㎡
	スポーツ・レクリエーション系施設	9万円/㎡	20万円/㎡	11万円/㎡	36万円/㎡
産業系施設	産業系施設	10万円/㎡	25万円/㎡	12万円/㎡	40万円/㎡
福祉系施設	子育て支援施設	8万円/㎡	17万円/㎡	10万円/㎡	33万円/㎡
	保健・福祉施設	9万円/㎡	20万円/㎡	11万円/㎡	36万円/㎡
行政系施設	庁舎等	10万円/㎡	25万円/㎡	12万円/㎡	40万円/㎡
	その他行政系施設	10万円/㎡	25万円/㎡	12万円/㎡	40万円/㎡
都市基盤施設	公園	8万円/㎡	17万円/㎡	10万円/㎡	33万円/㎡
	その他都市基盤施設	8万円/㎡	17万円/㎡	10万円/㎡	33万円/㎡
供給処理施設	供給処理施設	9万円/㎡	20万円/㎡	11万円/㎡	36万円/㎡
その他の施設等	その他の施設等	9万円/㎡	20万円/㎡	11万円/㎡	36万円/㎡

※大規模改修及び建替えの更新単価は、総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」における標準単価を採用

※中規模修繕①は建替えの約25%、中規模修繕②は建替えの約30%の更新単価として試算

(3) ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築60年で建替える場合

施設の構造に関わらず、一律築30年で大規模改修、築60年で建替えを行うものとして概算費用をシミュレーションすると、今後40年間で必要となる費用の総額は約190.5億円（年平均：約4.8億円）、本計画の計画期限である令和18年度（2036年度）までの17年間では総額約96.8億円（年平均：約5.7億円）の試算結果となります。



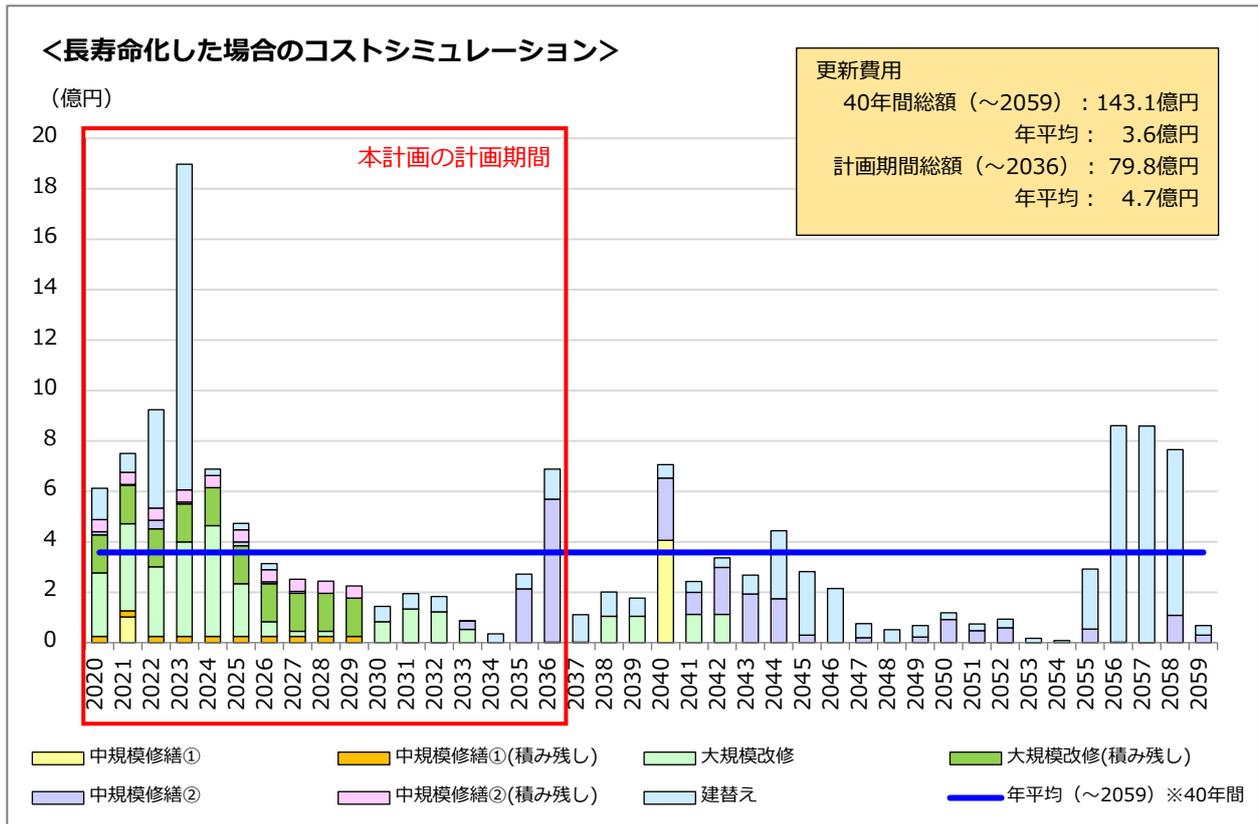
(4) ケース②：施設の構造ごとの目標使用年数まで長寿命化を図る場合

本計画で設定した施設の構造ごとの目標使用年数及び改修時期を基に概算費用をシミュレーションすると、今後40年間で必要となる費用の総額は約143.1億円（年平均：約3.6億円）、本計画の計画期限である令和18年度（2036年度）までの17年間では総額約79.8億円（年平均：約4.7億円）の試算結果となりました。これは、ケース①の試算と比較して、施設の長寿命化を行った場合には、40年間で約47.4億円（約24.9%）、計画期間内では約17.0億円（約17.6%）の費用縮減が図れる見込みであることを示しています。

しかし、このように施設を長寿命化したとしても、年度ごとの必要費用に大幅な差が生じていることから、長寿命化により長期的な改修費用を抑えるだけでなく、修繕・改修・建替え等を計画的に実施していくことで、コストの平準化を図る必要があります。

また、地域における施設の重要性等を十分に踏まえながら、利用状況が少ない施設の集約化・廃止等、また施設の建替えにあたっては他施設との集約化・複合化等も視野に入れて検討していくことで、町全体として質・量ともに適正な公共施設等の配置を実現し、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進していきます。

※役場庁舎については、平成29年度策定「野辺地町新庁舎建設基本構想」に基づき、新庁舎建設の概算事業費を計上しています。また、屋内温水プールは令和元年度策定の改修計画案に基づき改修工事の概算費用を計上しています。



＜コスト比較＞

(千円)

比較期間	＜ケース①＞ 一般的な耐用年数 で建替える場合	＜ケース②＞ 構造ごとの目標使 用年数まで長寿命 化した場合		
			縮減額	縮減割合
40年間総額（～2059年度）	19,048,898	14,308,970	▲ 4,739,928	▲ 24.9%
年平均	476,222	357,724	▲ 118,498	
計画期間総額（～2036年度）	9,684,367	7,979,476	▲ 1,704,891	▲ 17.6%
年平均	569,669	469,381	▲ 100,288	

4 実施スケジュール(案)

長寿命化を実施した場合(試算ケース②)の修繕・改修・建替えスケジュール(案)は以下のとおりです。

<実施スケジュール案>【2020年~2025年】施設 No.1~No.26 (千円)

大分類	小分類	施設 No.	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2020	2021	2022	2023	2024	2025		
生涯学習施設	市民文化施設	1	鳥帽子コミュニティセンター	鳥帽子コミュニティセンター	1992	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,494	中規模修繕② (積み残し)	2,494	中規模修繕② (積み残し)	2,494	中規模修繕② (積み残し)	2,494
		2	中央公民館	中央公民館	1975	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	44,564	大規模改修 (積み残し)	44,564	大規模改修 (積み残し)	44,564	大規模改修 (積み残し)	44,564
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	114,000	大規模改修 (積み残し)	114,000				
				いきがい教室	不明	-	試算除外								
		4	有戸地区学習等併用センター	有戸地区学習等併用センター	1983	80年	長寿命化					大規模改修	50,063	大規模改修	50,063
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	3,517	中規模修繕② (積み残し)	3,517	中規模修繕② (積み残し)	3,517	中規模修繕② (積み残し)	3,517
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	80年	長寿命化			大規模改修	77,763	大規模改修	77,763		
		7	川目地区多目的集会施設	川目地区多目的集会施設(集会所)	1984	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,335	中規模修繕② (積み残し)	2,335	中規模修繕② (積み残し)	2,335	中規模修繕② (積み残し)	2,335
				川目地区多目的集会施設(倉庫)	2011	50年	長寿命化								
		8	明前地区農作業準備体養施設	明前地区農作業準備体養施設	1986	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,371	中規模修繕② (積み残し)	1,371	中規模修繕② (積み残し)	1,371	中規模修繕② (積み残し)	1,371
		9	本明地区農作業管理体養施設	本明地区農作業管理体養施設	1987	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,246	中規模修繕② (積み残し)	1,246	中規模修繕② (積み残し)	1,246	中規模修繕② (積み残し)	1,246
		10	目ノ越地区農産物加工等集会施設	目ノ越地区農産物加工等集会施設	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,391	中規模修繕② (積み残し)	1,391	中規模修繕② (積み残し)	1,391	中規模修繕② (積み残し)	1,391
		11	コミュニティ消防センターなるわ	コミュニティ消防センターなるわ	1997	50年	長寿命化				中規模修繕②	25,621			
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	50年	長寿命化					中規模修繕②	7,656		
		生涯学習施設	社会教育施設	17	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	67,813	大規模改修 (積み残し)	67,813		
18	可立図書館			可立図書館	1984	80年	長寿命化						大規模改修	117,750	
				蔵書下	1984	80年	長寿命化						大規模改修	3,000	
19	マンノウス十符ヶ浦			マンノウス十符ヶ浦	1995	-	試算除外								
				駐車場トイレ	1996	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	180	中規模修繕① (積み残し)	180	中規模修繕① (積み残し)	180	中規模修繕① (積み残し)	180
				炊事棟	1996	50年	長寿命化			中規模修繕②	2,860				
20	可立体育館			体育館	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	61,640	大規模改修 (積み残し)	61,640	大規模改修 (積み残し)	61,640	大規模改修 (積み残し)	61,640
				柔剣道場	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	6,754	大規模改修 (積み残し)	6,754	大規模改修 (積み残し)	6,754	大規模改修 (積み残し)	6,754
				物置	1976	-	試算除外								
21	可立運動公園			野球スタンド	1985	80年	長寿命化							大規模改修	26,900
				公衆トイレ 駐車場	1987	80年	長寿命化								
				公衆トイレ テニスコート側	1991	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	165	中規模修繕② (積み残し)	165	中規模修繕② (積み残し)	165	中規模修繕② (積み残し)	165
				管理事務所	1992	80年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	4,698	中規模修繕② (積み残し)	4,698	中規模修繕② (積み残し)	4,698	中規模修繕② (積み残し)	4,698
				テニスコート物置	不明	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	66	中規模修繕② (積み残し)	66	中規模修繕② (積み残し)	66	中規模修繕② (積み残し)	66
22	青少年体育センター			青少年体育センター	1982	80年	長寿命化			大規模改修	89,990	大規模改修	89,990		
23	屋内温水プール	屋内温水プール	2002	80年	改修計画案	大規模改修	3,760	大規模改修	20,000	大規模改修	28,760	大規模改修	9,250		
24	スキー場及びあつかがハウス	スキー場 計測ハウス(ルビデック)	1987	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	911	中規模修繕② (積み残し)	911	中規模修繕② (積み残し)	911	中規模修繕② (積み残し)	911		
		スキー場 計測ハウス(アルペック)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	364	中規模修繕② (積み残し)	364	中規模修繕② (積み残し)	364	中規模修繕② (積み残し)	364		
		あつかがハウス まかの森	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	8,404	中規模修繕② (積み残し)	8,404	中規模修繕② (積み残し)	8,404	中規模修繕② (積み残し)	8,404		
25	観光物産PRセンター	観光物産PRセンター	1990	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	7,515	中規模修繕① (積み残し)	7,515	中規模修繕① (積み残し)	7,515	中規模修繕① (積み残し)	7,515		
		物置	2011	80年	長寿命化										
26	楽崎地区健康レクリエーション施設(拓心館)	楽崎地区健康レクリエーション施設(拓心館)	1985	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,245	中規模修繕② (積み残し)	2,245	中規模修繕② (積み残し)	2,245	中規模修繕② (積み残し)	2,245		
		農村広場 管理所兼林産所	1986	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,312	中規模修繕② (積み残し)	1,312	中規模修繕② (積み残し)	1,312	中規模修繕② (積み残し)	1,312		
		農村広場 テニスコート公衆トイレ	1986	-	試算除外										
		パワロロ(A・B・C棟)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,098	中規模修繕② (積み残し)	1,098	中規模修繕② (積み残し)	1,098	中規模修繕② (積み残し)	1,098		
		パーベキュー棟	1995	50年	長寿命化	中規模修繕②	3,190								
		森林総合センター(管理棟)	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	9,361	中規模修繕② (積み残し)	9,361	中規模修繕② (積み残し)	9,361	中規模修繕② (積み残し)	9,361		
		森林総合センター(ボンプ舎)	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	242	中規模修繕② (積み残し)	242	中規模修繕② (積み残し)	242	中規模修繕② (積み残し)	242		
		トイレ(駐車場)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	129	中規模修繕② (積み残し)	129	中規模修繕② (積み残し)	129	中規模修繕② (積み残し)	129		
		炊事施設	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	356	中規模修繕② (積み残し)	356	中規模修繕② (積み残し)	356	中規模修繕② (積み残し)	356		

第6章 対策の実施方針

<実施スケジュール案> 【2020年～2025年】施設 No.27～No.66

(千円)

大分類	小分類	施設 No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2020	2021	2022	2023	2024	2025				
産業系施設	産業系施設	27	農産物加工所	農産物加工所	1987	80年	長寿命化										
		28	むらおし物産加工施設	むらおし物産加工施設	1991	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	3,930	中規模修繕① (積み残し)	3,930	中規模修繕① (積み残し)	3,930	中規模修繕① (積み残し)	3,930		
		29	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	80年	長寿命化					大規模改修	122,056	大規模改修	122,056		
		30	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室	2008	50年	長寿命化										
		31	育苗施設(ガラスハウス)	育苗施設(ガラスハウス)	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	3,544	中規模修繕① (積み残し)	3,544	中規模修繕① (積み残し)	3,544	中規模修繕① (積み残し)	3,544		
		32	のへし活き活き常夜燈市場	釜置施設	2016	50年	長寿命化										
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	80年	長寿命化					大規模改修	23,800	大規模改修	23,800		
		福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	80年	長寿命化			大規模改修	79,000	大規模改修	79,000		
				35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	50年	長寿命化					建替え	24,480	建替え	24,480
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎(第1庁舎)	役場庁舎(第1庁舎)	1954	80年	基本構想案	建替え	124,364	建替え	74,846	建替え	389,301	建替え	1,290,245		
				役場庁舎(会計課書庫)	1967	-	試算除外										
		38	役場庁舎(第2庁舎)	役場庁舎(第2庁舎)	1975	-	試算除外										
行政系施設	その他行政系施設	41	消防分団屯所(第3)	消防分団屯所	2000	50年	長寿命化										
				42	消防分団屯所(第4)	第4分団屯所	1988	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,014	中規模修繕② (積み残し)	1,014	中規模修繕② (積み残し)	1,014	中規模修繕② (積み残し)	1,014
				43	消防分団屯所(第5 明前)	第5分団屯所(明前)	1990	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	397	中規模修繕② (積み残し)	397	中規模修繕② (積み残し)	397	中規模修繕② (積み残し)	397
				44	消防分団屯所(第5 有戸)	第5分団屯所(有戸)	1997	50年	長寿命化					中規模修繕②	8,052		
		45	建設環境課車庫(4棟)	建設環境課車庫A棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,111	中規模修繕② (積み残し)	1,111	中規模修繕② (積み残し)	1,111	中規模修繕② (積み残し)	1,111		
				建設環境課車庫B棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388		
				建設環境課車庫C棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,269	中規模修繕② (積み残し)	1,269	中規模修繕② (積み残し)	1,269	中規模修繕② (積み残し)	1,269		
				建設環境課車庫D棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388	中規模修繕② (積み残し)	1,388		
		46	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	-	試算除外										
		47	家崎牧場	畜舎	1984	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	708	中規模修繕② (積み残し)	708	中規模修繕② (積み残し)	708	中規模修繕② (積み残し)	708		
				畜舎	1984	80年	長寿命化						大規模改修	60,375	大規模改修	60,375	
				乾草舎	1986	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,782	中規模修繕② (積み残し)	2,782	中規模修繕② (積み残し)	2,782	中規模修繕② (積み残し)	2,782		
		都市基盤施設	公園	48	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	50年	長寿命化	中規模修繕③	1,844						
				49	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	50年	長寿命化	中規模修繕③ (積み残し)	230	中規模修繕③ (積み残し)	230	中規模修繕③ (積み残し)	230	中規模修繕③ (積み残し)	230
				50	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	50年	長寿命化					中規模修繕③	1,530		
				51	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	50年	長寿命化	中規模修繕②	4,140						
				52	靴肥野児童公園トイレ	靴肥野児童公園トイレ	1972	50年	長寿命化					建替え	695	建替え	695
				53	黒門児童公園トイレ	黒門児童公園トイレ	1982	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	97	中規模修繕② (積み残し)	97	中規模修繕② (積み残し)	97	中規模修繕② (積み残し)	97
		都市基盤施設	その他都市基盤施設	54	米内児童公園トイレ	米内児童公園トイレ	1993	50年	長寿命化	中規模修繕③ (積み残し)	60	中規模修繕③ (積み残し)	60	中規模修繕③ (積み残し)	60	中規模修繕③ (積み残し)	60
55	滝境塚公園トイレ			滝境塚公園トイレ	1995	50年	長寿命化	中規模修繕②	2,649								
56	瀬脇公民館トイレ			瀬脇公民館トイレ	1993	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	50	中規模修繕② (積み残し)	50	中規模修繕② (積み残し)	50	中規模修繕② (積み残し)	50		
57	烏帽子山頂上トイレ			烏帽子山頂上トイレ	1988	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	119	中規模修繕② (積み残し)	119	中規模修繕② (積み残し)	119	中規模修繕② (積み残し)	119		
供給処理施設	供給処理施設	58	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	1,393	中規模修繕① (積み残し)	1,393	中規模修繕① (積み残し)	1,393	中規模修繕① (積み残し)	1,393		
				小部屋	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	126	中規模修繕① (積み残し)	126	中規模修繕① (積み残し)	126	中規模修繕① (積み残し)	126		
		59	濁出水処理施設	濁出水処理施設	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	2,739	中規模修繕① (積み残し)	2,739	中規模修繕① (積み残し)	2,739	中規模修繕① (積み残し)	2,739		
		60	車庫棟	車庫棟	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	1,122	中規模修繕① (積み残し)	1,122	中規模修繕① (積み残し)	1,122	中規模修繕① (積み残し)	1,122		
		61	プロア棟	プロア棟	2012	80年	長寿命化										
その他の施設等	その他の施設等	59	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	-	試算除外										
		60	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	1976	-	試算除外										
		61	石神裏町有住宅(C-3)	石神裏町有住宅(C-3)	1986	-	試算除外										
		62	観音林町営住宅	観音林町営住宅	1949	-	試算除外										
		63	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	不明	-	試算除外										
		64	旧寺ノ尻埋立地	管理棟	1992	-	試算除外										
				車庫	1979	-	試算除外										
		65	旧まこと保育所	旧まこと保育所	1980	80年	長寿命化	大規模改修	66,000	大規模改修	66,000						
		66	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	11,923	大規模改修 (積み残し)	11,923	大規模改修 (積み残し)	11,923	大規模改修 (積み残し)	11,923		
				中規模修繕①				0	101,340		0	0	0	0			
		中規模修繕③(積み残し)	252,472			25,247	25,247		25,247	25,247	25,247	25,247					
		大規模改修	2,381,524			251,573	345,575		275,513	374,159	438,673	208,025					
		大規模改修(積み残し)	1,509,312			150,931	150,931		150,931	150,931	150,931	150,931					
		中規模修繕②	902,928			11,823	4,390		33,673	7,656	0	15,840					
		中規模修繕②(積み残し)	480,927			48,093	48,093		48,093	48,093	48,093	48,093					
		建替え	2,349,801			124,364	74,846		389,996	1,290,940	25,175	24,480					
		建替え(積み残し)	0			0	0		0	0	0	0					
		合計	7,979,476			612,031	750,422		923,453	1,897,026	688,119	472,616					

<実施スケジュール案> 【2026年～2031年】施設 No.1～No.26

(千円)

大分類	小分類	施設 No.	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2026	2027	2028	2029	2030	2031	
生涯学習系施設	市民文化系施設	1	高橋子コミュニティセンター	高橋子コミュニティセンター	1992	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,494	中規模修繕② (積み残し)	2,494	中規模修繕② (積み残し)	2,494	
		2	中央公民館	中央公民館	1975	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	44,564	大規模改修 (積み残し)	44,564	大規模改修 (積み残し)	44,564	
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	80年	長寿命化							
				いきがい教室	不明	-	試算除外							
		4	有戸地区学習等併用センター	有戸地区学習等併用センター	1983	80年	長寿命化							
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	3,517	中規模修繕② (積み残し)	3,517	中規模修繕② (積み残し)	3,517	
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	80年	長寿命化							
		7	川目地区多目的集会所	川目地区多目的集会所 (集会所)	1984	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,335	中規模修繕② (積み残し)	2,335	中規模修繕② (積み残し)	2,335	
				川目地区多目的集会所 (倉庫)	2011	50年	長寿命化							
		8	明前地区農作業準備休養施設	明前地区農作業準備休養施設	1986	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,371	中規模修繕② (積み残し)	1,371	中規模修繕② (積み残し)	1,371	
		9	木羽地区農作業管理休養施設	木羽地区農作業管理休養施設	1987	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,246	中規模修繕② (積み残し)	1,246	中規模修繕② (積み残し)	1,246	
		10	目黒地区農産物加工等集会所	目黒地区農産物加工等集会所	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,391	中規模修繕② (積み残し)	1,391	中規模修繕② (積み残し)	1,391	
		11	コミュニティ消防センターなるさわ	コミュニティ消防センターなるさわ	1997	50年	長寿命化							
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	50年	長寿命化							
		13	コミュニティ消防センターさくら	コミュニティ消防センターさくら	2001	50年	長寿命化	中規模修繕②	7,548					
生涯学習系施設	社会教育系施設	14	コミュニティ消防センターほろぎす	コミュニティ消防センターほろぎす	2002	50年	長寿命化		中規模修繕②	7,356				
		15	行政メモリアルセンター	旧校舎	1974	-	試算除外							
				旧倉庫下	1974	-	試算除外							
				旧ボイラー室A	1974	-	試算除外							
				旧屋内運動場	1981	-	試算除外							
				旧ボイラー室B	1981	-	試算除外							
				旧オイルタンク室	1981	-	試算除外							
		16	コミュニティ防災センター	旧屋内運動場	1964	-	試算除外							
				旧教員住宅	1969	-	試算除外							
				旧倉庫下	1975	-	試算除外							
				旧ボイラー室	1975	-	試算除外							
				旧校舎	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	26,050	大規模改修 (積み残し)	26,050	大規模改修 (積み残し)	26,050	
		17	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	80年	長寿命化							
		18	可立図書館	可立図書館	1984	80年	長寿命化							
				渡廊下	1984	80年	長寿命化							
生涯学習系施設	スポーツ系施設	19	マンノオスト十待ヶ浦	マンノオスト十待ヶ浦	1995	-	試算除外							
				駐車場トイレ	1996	80年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	180	中規模修繕① (積み残し)	180	中規模修繕① (積み残し)	180	
				炊事棟	1996	50年	長寿命化							
		20	可立体育館	体育館	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	61,640	大規模改修 (積み残し)	61,640	大規模改修 (積み残し)	61,640	
				柔剣道場	1976	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	6,754	大規模改修 (積み残し)	6,754	大規模改修 (積み残し)	6,754	
				物置	1976	-	試算除外							
		21	可立運動公園	野球スタンド	1985	80年	長寿命化	大規模改修	26,900					
				公衆トイレ 駐車場	1987	80年	長寿命化			大規模改修	3,800	大規模改修	3,800	
				公衆トイレ テニスコート前	1991	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	165	中規模修繕② (積み残し)	165	中規模修繕② (積み残し)	165	
				管理事務所	1992	80年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	4,698	中規模修繕① (積み残し)	4,698	中規模修繕① (積み残し)	4,698	
				テニスコート物置	不明	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	66	中規模修繕② (積み残し)	66	中規模修繕② (積み残し)	66	
		22	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	80年	長寿命化							
		23	屋内温水プール	屋内温水プール	2002	80年	改修計画案	大規模改修	30,690					
		24	スキー場及びあつかりノス	スキー場 計算ハウス (ルデッキ)	1987	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	911	中規模修繕② (積み残し)	911	中規模修繕② (積み残し)	911	
				スキー場 計算ハウス (アルペン)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	364	中規模修繕② (積み残し)	364	中規模修繕② (積み残し)	364	
		あつかりノス まかどの森	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	8,404	中規模修繕② (積み残し)	8,404	中規模修繕② (積み残し)	8,404			
25	観光物産PRセンター	観光物産PRセンター	1990	80年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	7,515	中規模修繕① (積み残し)	7,515	中規模修繕① (積み残し)	7,515	大規模改修	83,500	
		物置	2011	80年	長寿命化							中規模修繕①	722	
26	栗崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	栗崎地区健康レクリエーション施設 (拓心館)	1985	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	2,245	中規模修繕② (積み残し)	2,245	中規模修繕② (積み残し)	2,245			
		農村広場 管理所兼休憩所	1986	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,312	中規模修繕② (積み残し)	1,312	中規模修繕② (積み残し)	1,312			
		農村広場 テニスコート公衆トイレ	1986	-	試算除外									
		パンローリー (A・B・C・D棟)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,098	中規模修繕② (積み残し)	1,098	中規模修繕② (積み残し)	1,098			
		バーベキューハウス	1995	50年	長寿命化									
		森林総合センター (管理棟)	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	9,361	中規模修繕② (積み残し)	9,361	中規模修繕② (積み残し)	9,361			
		森林総合センター (ポンプ室)	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	242	中規模修繕② (積み残し)	242	中規模修繕② (積み残し)	242			
		トイレ (駐車場)	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	129	中規模修繕② (積み残し)	129	中規模修繕② (積み残し)	129			
		炊事施設	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	356	中規模修繕② (積み残し)	356	中規模修繕② (積み残し)	356			

第6章 対策の実施方針

<実施スケジュール案> 【2026年～2031年】施設 No.27～No.66

(千円)

大分類	小分類	施設 No.	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2026	2027	2028	2029	2030	2031
産業系施設	産業系施設	27	農産物加工所	農産物加工所	1987	80年	長寿命化		大規模改修 15,584	大規模改修 15,584			
		28	むらおし物産加工施設	むらおし物産加工施設	1991	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 3,930	中規模修繕①(積み残し) 3,930	中規模修繕①(積み残し) 3,930	中規模修繕①(積み残し) 3,930	大規模改修 49,125	
		29	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	80年	長寿命化						
		30	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室	2008	50年	長寿命化						
		31	育苗施設(ガラスハウス)	育苗施設(ガラスハウス)	1998	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 3,544	中規模修繕①(積み残し) 3,544	中規模修繕①(積み残し) 3,544	中規模修繕①(積み残し) 3,544		
		32	のへし活き生き常夜燈市場	畜産施設	2016	50年	長寿命化						
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	80年	長寿命化						
福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	80年	長寿命化						
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	50年	長寿命化	建替え 24,480					
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	80年	長寿命化						
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎(第1庁舎)	役場庁舎(第1庁舎)	1954	80年	基本構想案						
				役場庁舎(会計課書庫)	1967	-	試算除外						
		38	役場庁舎(第2庁舎)	役場庁舎(第2庁舎)	1975	-	試算除外						
				役場庁舎(車庫)	1953	-	試算除外						
39	役場庁舎(第3庁舎)	役場庁舎(第3庁舎)	1966	-	試算除外								
行政系施設	その他行政系施設	40	野辺地消防署(防災倉庫)	防災倉庫	1993	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 180	中規模修繕②(積み残し) 180	中規模修繕②(積み残し) 180	中規模修繕②(積み残し) 180		
		41	消防分団屯所(第3)	第3分団屯所	2000	50年	長寿命化						
		42	消防分団屯所(第4)	第4分団屯所	1988	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 1,014	中規模修繕②(積み残し) 1,014	中規模修繕②(積み残し) 1,014	中規模修繕②(積み残し) 1,014		
		43	消防分団屯所(第5 明前)	第5分団屯所(明前)	1990	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 397	中規模修繕②(積み残し) 397	中規模修繕②(積み残し) 397	中規模修繕②(積み残し) 397		
		44	消防分団屯所(第5 有戸)	第5分団屯所(有戸)	1997	50年	長寿命化						
		45	建設環境課車庫(4棟)	建設環境課車庫A棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 1,111	中規模修繕②(積み残し) 1,111	中規模修繕②(積み残し) 1,111	中規模修繕②(積み残し) 1,111	建替え 12,340	建替え 12,340
				建設環境課車庫B棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	建替え 15,425	建替え 15,425
				建設環境課車庫C棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 1,269	中規模修繕②(積み残し) 1,269	中規模修繕②(積み残し) 1,269	中規模修繕②(積み残し) 1,269	建替え 14,104	建替え 14,104
				建設環境課車庫D棟	1980	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	中規模修繕②(積み残し) 1,388	建替え 15,425	建替え 15,425
		46	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	-	試算除外						
		47	紫崎牧場	養殖舎	1984	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 708	中規模修繕②(積み残し) 708	中規模修繕②(積み残し) 708	中規模修繕②(積み残し) 708		
畜舎	1984			80年	長寿命化								
		乾草舎	1986	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 2,782	中規模修繕②(積み残し) 2,782	中規模修繕②(積み残し) 2,782	中規模修繕②(積み残し) 2,782				
都市基盤施設	公園	48	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	50年	長寿命化						
		49	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 230	中規模修繕②(積み残し) 230	中規模修繕②(積み残し) 230	中規模修繕②(積み残し) 230		
		50	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	50年	長寿命化						
		51	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	50年	長寿命化						
		52	枇杷野児童公園トイレ	枇杷野児童公園トイレ	1972	50年	長寿命化						
		53	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 97	中規模修繕②(積み残し) 97	中規模修繕②(積み残し) 97	中規模修繕②(積み残し) 97		
54	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 60	中規模修繕②(積み残し) 60	中規模修繕②(積み残し) 60	中規模修繕②(積み残し) 60				
都市基盤施設	その他都市基盤施設	55	滝境塚公衆トイレ	滝境塚公衆トイレ	1995	50年	長寿命化						
		56	漁協内公衆トイレ	漁協内公衆トイレ	1993	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 50	中規模修繕②(積み残し) 50	中規模修繕②(積み残し) 50	中規模修繕②(積み残し) 50		
		57	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 119	中規模修繕②(積み残し) 119	中規模修繕②(積み残し) 119	中規模修繕②(積み残し) 119		
供給処理施設	供給処理施設	58	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 1,393	中規模修繕①(積み残し) 1,393	中規模修繕①(積み残し) 1,393	中規模修繕①(積み残し) 1,393		
				大小屋	1998	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 126	中規模修繕①(積み残し) 126	中規模修繕①(積み残し) 126	中規模修繕①(積み残し) 126		
			深出水処理施設	1998	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 2,739	中規模修繕①(積み残し) 2,739	中規模修繕①(積み残し) 2,739	中規模修繕①(積み残し) 2,739			
			車庫棟	1998	80年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し) 1,122	中規模修繕①(積み残し) 1,122	中規模修繕①(積み残し) 1,122	中規模修繕①(積み残し) 1,122			
			プロア棟	2012	80年	長寿命化							
その他の施設等	その他の施設等	59	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	-	試算除外						
		60	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	1976	-	試算除外						
		61	石神裏町有住宅(C-3)	石神裏町有住宅(C-3)	1986	-	試算除外						
		62	観音林町営住宅	観音林町営住宅	1949	-	試算除外						
		63	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	不明	-	試算除外						
		64	旧寺ノ沢埋立地	管理棟	1992	-	試算除外						
				車庫	1979	-	試算除外						
		65	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	80年	長寿命化						
			倉庫	1980	50年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し) 292	中規模修繕②(積み残し) 292	中規模修繕②(積み残し) 292	中規模修繕②(積み残し) 292	建替え 3,180	建替え 3,180	
		66	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	80年	長寿命化	大規模改修(積み残し) 11,923	大規模改修(積み残し) 11,923	大規模改修(積み残し) 11,923	大規模改修(積み残し) 11,923		
	中規模修繕①				0	0	0	0	722				
	中規模修繕①(積み残し)				25,247	25,247	25,247	25,247	0				
	大規模改修	2,381,524			57,590	19,384	19,384	0	83,500	132,625			
	大規模改修(積み残し)	1,509,312			150,931	150,931	150,931	150,931	0	0			
	中規模修繕②	902,928			7,548	7,356	0	0	0	0			
	中規模修繕②(積み残し)	480,927			48,093	48,093	48,093	48,093	0	0			
	建替え	2,349,801			24,480	0	0	0	60,475	60,475			
	建替え(積み残し)	0			0	0	0	0	0	0			
	合計	7,979,476			313,889	251,011	243,655	224,271	143,975	193,821			

<実施スケジュール案> 【2032年～2036年】施設 No.1～No.26 (千円)

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2032	2033	2034	2035	2036				
生涯学習系施設	市民文化系施設	1	馬帽子コミュニティセンター	馬帽子コミュニティセンター	1992	50年	長寿命化									
		2	中央公民館	中央公民館	1975	80年	長寿命化				中規模修繕②	213,907				
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	80年	長寿命化									
				いきがい教室	不明	-	試算除外									
		4	有戸地区学習等共用センター	有戸地区学習等共用センター	1983	80年	長寿命化									
		5	夢谷コミュニティセンター	夢谷コミュニティセンター	1993	50年	長寿命化									
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	80年	長寿命化									
		7	川目地区多目的集会所	川目地区多目的集会所(集会所)	1984	50年	長寿命化			建築	25,947	建築	25,947	建築	25,947	
				川目地区多目的集会所(倉庫)	2011	50年	長寿命化							中規模修繕③	840	
		8	羽前地区農作業準備休養施設	羽前地区農作業準備休養施設	1986	50年	長寿命化						建築	15,236		
		9	木明地区農作業管理休養施設	木明地区農作業管理休養施設	1987	50年	長寿命化									
		10	目ノ越地区農産物加工等集会所	目ノ越地区農産物加工等集会所	1989	50年	長寿命化									
		11	コミュニティ消防センターなるさわ	コミュニティ消防センターなるさわ	1997	50年	長寿命化									
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	50年	長寿命化									
		13	コミュニティ消防センターさくら	コミュニティ消防センターさくら	2001	50年	長寿命化									
14	コミュニティ消防センターはまなす	コミュニティ消防センターはまなす	2002	50年	長寿命化											
15	行政メモリアルセンター	旧校舎	1974	-	試算除外											
		旧遊廊下	1974	-	試算除外											
		旧ボイラー室A	1974	-	試算除外											
		旧屋内運動場	1981	-	試算除外											
		旧ボイラー室B	1981	-	試算除外											
		旧オイルタンク室	1981	-	試算除外											
		16	コミュニティ防災センター	旧屋内運動場	1964	-	試算除外									
				旧教員住宅	1969	-	試算除外									
				旧遊廊下	1975	-	試算除外									
				旧ボイラー室	1975	-	試算除外									
旧校舎	1976	80年	長寿命化								中規模修繕③	125,040				
生涯学習系施設	社会教育系施設	17	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	80年	長寿命化									
		18	町立図書館	町立図書館	1984	80年	長寿命化									
生涯学習系施設	「ポータルライオン」系施設	19	マリノウス十符ヶ浦	マリノウス十符ヶ浦	1995	-	試算除外									
				駐車場トイレ	1996	80年	長寿命化							大規模改修	2,000	
				炊事棟	1996	50年	長寿命化									
		20	町立体育館	体育館	1976	80年	長寿命化							中規模修繕②	339,020	
				美術遊場	1976	80年	長寿命化								中規模修繕②	37,147
				物置	1976	-	試算除外									
				21	町立運動公園	野球スタンド	1985	80年	長寿命化							
		21	町立運動公園	公衆トイレ 駐車場	1987	80年	長寿命化									
		21	町立運動公園	公衆トイレ テニスコート側	1991	50年	長寿命化									
		21	町立運動公園	管理事務所	1992	80年	長寿命化	大規模改修	52,200	大規模改修	52,200					
		21	町立運動公園	テニスコート物置	不明	50年	長寿命化									
		22	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	80年	長寿命化									
		23	屋内温水プール	屋内温水プール	2002	80年	改修計画案	大規模改修	20,000							
		24	スキー場及びあつたかノリス	スキー場 計算ハウス(ルビデック)	1987	50年	長寿命化									
				スキー場 計算ハウス(アルペン)	1989	50年	長寿命化									
				あつたかノリス まかどの森	1994	50年	長寿命化									
		25	観光物産PRセンター	観光物産PRセンター	1990	80年	長寿命化									
				物置	2011	80年	長寿命化									
26	築崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	築崎地区健康レクリエーション施設(中心館)	1985	50年	長寿命化					建築	24,494	建築	24,494			
		農村広場	1986	50年	長寿命化							建築	14,309			
		管理所兼休憩所	1986	-	試算除外											
		農村広場	1986	-	試算除外											
		テニスコート公衆トイレ	1989	50年	長寿命化											
		PC加工(A・B・C・D棟)	1989	50年	長寿命化											
		バーベキューハウス	1995	50年	長寿命化											
		森林総合センター(管理棟)	1994	50年	長寿命化											
		森林総合センター(ホップ室)	1994	50年	長寿命化											
26	町立運動公園	トイレ(駐車場)	1989	50年	長寿命化											
26	町立運動公園	炊事施設	1989	50年	長寿命化											

第6章 対策の実施方針

<実施スケジュール案> 【2032年～2036年】施設 No.27～No.66 (千円)

大分類	小分類	施設 No.	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2032	2033	2034	2035	2036	
産業系施設	産業系施設	27	農産物加工所	農産物加工所	1987	80年	長寿命化						
		28	むらおこし物産加工施設	むらおこし物産加工施設	1991	80年	長寿命化	大規模改修	49,125				
		29	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	80年	長寿命化						
		30	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ガスノリス、機械室	2008	50年	長寿命化			中規模修繕②	33,110		
		31	育苗施設(ガラスノリス)	育苗施設(ガラスノリス)	1998	80年	長寿命化						
		32	のへし活き活き常夜市場	産直施設	2016	50年	長寿命化						
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	80年	長寿命化						
福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	80年	長寿命化						
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	50年	長寿命化						
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	80年	長寿命化						
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎(第1庁舎)	役場庁舎(第1庁舎)	1954	80年	基本構想案						
			役場庁舎(会計課書庫)	1967	-	試算除外							
		38	役場庁舎(第2庁舎)	役場庁舎(第2庁舎)	1975	-	試算除外						
			役場庁舎(車庫)	1953	-	試算除外							
39	役場庁舎(第3庁舎)	役場庁舎(第3庁舎)	1966	-	試算除外								
行政系施設	その他行政系施設	40	野辺地消防署(防災倉庫)	防災倉庫	1993	50年	長寿命化						
		41	消防分団屯所(第3)	第3分団屯所	2000	50年	長寿命化						
		42	消防分団屯所(第4)	第4分団屯所	1988	50年	長寿命化						
		43	消防分団屯所(第5 明前)	第5分団屯所(明前)	1990	50年	長寿命化						
		44	消防分団屯所(第5 有戸)	第5分団屯所(有戸)	1997	50年	長寿命化						
		45	建設環境課車庫A棟	建設環境課車庫A棟	1980	50年	長寿命化	建替え	12,340				
			建設環境課車庫B棟	建設環境課車庫B棟	1980	50年	長寿命化	建替え	15,425				
			建設環境課車庫C棟	建設環境課車庫C棟	1980	50年	長寿命化	建替え	14,104				
			建設環境課車庫D棟	建設環境課車庫D棟	1980	50年	長寿命化	建替え	15,425				
		46	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	-	試算除外						
		47	養老舎	養老舎	1984	50年	長寿命化			建替え	7,867	建替え	7,867
畜舎	畜舎		1984	80年	長寿命化								
乾草舎	乾草舎		1986	50年	長寿命化						建替え	30,915	
都市基盤施設	公園	48	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	50年	長寿命化						
		49	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	50年	長寿命化						
		50	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	50年	長寿命化						
		51	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	50年	長寿命化						
		52	枇杷野児童公園トイレ	枇杷野児童公園トイレ	1972	50年	長寿命化						
		53	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	50年	長寿命化	建替え	1,069	建替え	1,069	建替え	1,069
		54	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	50年	長寿命化						
都市基盤施設	その他都市基盤施設	55	滝塚塚公衆トイレ	滝塚塚公衆トイレ	1995	50年	長寿命化						
		56	瀬脇内公衆トイレ	瀬脇内公衆トイレ	1993	50年	長寿命化						
		57	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	50年	長寿命化						
供給処理施設	供給処理施設	58	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	80年	長寿命化						
			犬小屋	1998	80年	長寿命化							
			浸出水処理施設	1998	80年	長寿命化							
			車庫棟	1998	80年	長寿命化							
		プロア棟	2012	80年	長寿命化	中規模修繕①	450						
その他の施設等	その他の施設等	59	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	-	試算除外						
		60	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	健康福祉ふれあいセンター(旧松ノ木平保育所)	1976	-	試算除外						
		61	石神裏町有住宅(C-3)	石神裏町有住宅(C-3)	1986	-	試算除外						
		62	観音林町営住宅	観音林町営住宅	1949	-	試算除外						
		63	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	不明	-	試算除外						
			旧寺ノ沢埋立地	管理棟	1992	-	試算除外						
			車庫	1979	-	試算除外							
		65	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	80年	長寿命化						
			倉庫	1980	50年	長寿命化	建替え	3,180					
		66	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	80年	長寿命化					中規模修繕②	65,578
		中規模修繕①		102,512			450	0	0	0	0		
		中規模修繕①(積み残し)		252,472			0	0	0	0	0		
		大規模改修		2,381,524			121,325	52,200	0	0	2,000		
		大規模改修(積み残し)		1,509,312			0	0	0	0	0		
		中規模修繕②		902,928			0	33,110	0	213,907	567,625		
		中規模修繕②(積み残し)		480,927			0	0	0	0	0		
		建替え		2,349,801			61,544	1,069	34,883	58,308	118,767		
		建替え(積み残し)		0			0	0	0	0	0		
		合計		7,979,476			183,319	86,380	34,883	272,215	688,392		



野辺地町個別施設計画

令和2年4月

発行 野辺地町

企画・編集 野辺地町 財政課

〒039-3131

青森県上北郡野辺地町字野辺地 123 番地 1

TEL : 0175-64-2111 (代表)

FAX : 0175-64-4954